

● 東北の元気、日本の元気を青森から

令和2年度復興施策シート

八戸市復興計画推進市民委員会

2. 地域経済の再興

八 戸 市

令和2年10月9日

○復興施策シート目次

2. 地域経済の再興

(1) 水産業の再興	1
(2) 農林畜産業の再興	21
(3) 企業活動の再興	35
(4) 観光・サービス業の再興	66
(5) 風評被害の防止	89

○施策シートの見方

・目指す姿：

復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。

・市民アンケートにおける現状評価：

令和2年2月に実施した「市民アンケート」における各施策についての現状評価を点数化し、掲載しています（「十分満たされている」を4点、「まあまあ満たされている」を3点、「あまり満たされていない」を2点、「ほとんど満たされていない」を1点とし、当該回答者数（「判断できない」を除く。）で割った平均値で、4点満点。）。

令和2年市民アンケート調査報告書を参照してください。

・施策の工程：

復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。

・参考指標の動向：

当該施策の動向を把握する上で参考となる指標を掲載しています。

※この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。

・施策を構成する主要事業：

当該施策を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。

【実施状況】は令和元年度までの実施状況と令和2年度の実施見込みのほか、復興計画期間内の事業実績を記載しています。

事業名に◆がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、★印がついている事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																																																						
施策名	2-(1) 水産業の再興																																																																																																																						
施策の概要	<p>目指す姿 漁船、漁港、市場、加工流通の各分野における機能が復旧し、東日本の全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】農業用施設や魚市場の整備、後継者の育成や経営に対する支援等により、農水畜産業を営む環境が整っている。 【点数】 H29 : 2.2 H30 : 2.5 H31 : 2.5 R2 : 2.4 【設問】販路拡大や地元での消費拡大、ブランド化の促進等により、地場産品の価値が高まっている。 【点数】 H29 : 2.6 H30 : 2.7 H31 : 2.7 R2 : 2.6</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </table> <p>①八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧</p> <p>②各種支援策の推進による漁業の再建</p> <p>③各種支援策の推進による水産加工業の再建</p> <p>④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化</p> <p>参考指標の動向</p> <p style="text-align: center;">八戸港水揚げ高(数量)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数量(トン)</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22年</td> <td>4,693</td> <td>5,570</td> <td>4,166</td> <td>2,676</td> <td>3,609</td> <td>2,444</td> <td>8,650</td> <td>14,920</td> <td>18,626</td> <td>30,424</td> <td>14,664</td> <td>9,029</td> <td>119,471</td> </tr> <tr> <td>H23年</td> <td>5,002</td> <td>6,775</td> <td>2,299</td> <td>1,021</td> <td>3,336</td> <td>2,034</td> <td>8,045</td> <td>16,341</td> <td>19,716</td> <td>20,160</td> <td>25,544</td> <td>11,237</td> <td>121,510</td> </tr> <tr> <td>H24年</td> <td>4,524</td> <td>3,370</td> <td>3,449</td> <td>1,386</td> <td>4,619</td> <td>1,144</td> <td>7,440</td> <td>24,688</td> <td>22,576</td> <td>12,995</td> <td>18,970</td> <td>7,234</td> <td>112,395</td> </tr> <tr> <td>H30年</td> <td>728</td> <td>2,095</td> <td>807</td> <td>413</td> <td>860</td> <td>1,072</td> <td>17,619</td> <td>6,250</td> <td>16,799</td> <td>23,592</td> <td>24,003</td> <td>13,954</td> <td>108,192</td> </tr> <tr> <td>R01年</td> <td>787</td> <td>1,294</td> <td>427</td> <td>709</td> <td>988</td> <td>847</td> <td>4,821</td> <td>4,208</td> <td>12,528</td> <td>19,790</td> <td>13,129</td> <td>6,588</td> <td>66,116</td> </tr> <tr> <td>R02年</td> <td>634</td> <td>748</td> <td>1,097</td> <td>774</td> <td>908</td> <td>1,862</td> <td>8,761</td> <td>5,416</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20,200</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	数量(トン)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471	H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510	H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395	H30年	728	2,095	807	413	860	1,072	17,619	6,250	16,799	23,592	24,003	13,954	108,192	R01年	787	1,294	427	709	988	847	4,821	4,208	12,528	19,790	13,129	6,588	66,116	R02年	634	748	1,097	774	908	1,862	8,761	5,416					20,200
復旧期		再生期			創造期																																																																																																																		
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																																														
数量(トン)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計																																																																																																										
H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471																																																																																																										
H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510																																																																																																										
H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395																																																																																																										
H30年	728	2,095	807	413	860	1,072	17,619	6,250	16,799	23,592	24,003	13,954	108,192																																																																																																										
R01年	787	1,294	427	709	988	847	4,821	4,208	12,528	19,790	13,129	6,588	66,116																																																																																																										
R02年	634	748	1,097	774	908	1,862	8,761	5,416					20,200																																																																																																										

凡例

No.00	復興計画の事業名	事業主体	
		事業区分	
		事業期間	
【事業概要】			
【実施状況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度までの実施状況 ・令和2年度の実施見込み ・復興計画期間内の事業実績 			
【令和3年度以降の予定】			
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度以降の予定 			

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①水産基盤の早期復旧・整備

No.01	◆★魚市場の災害復旧・整備	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 22 年度～令和 2 年度

【事業概要】

被災した第一・第二・第三魚市場及び館鼻地区の衛生管理高度化施設（ハサップ対応型荷さばき施設・閉所型荷さばき施設等）の復旧及び整備

【実施状況】

○第一魚市場

年月	内容
平成 23 年 7 月	暫定供用
平成 24 年 4 月	本格供用
平成 24 年 7 月	第一魚市場照明等設置工事完了
平成 25 年 6 月	第一魚市場テント上屋設置工事完了

○第二魚市場

年月	内容
平成 23 年 3 月	暫定供用
平成 23 年 9 月	本格供用

○第三魚市場

年月	内容
平成 23 年 5 月	暫定供用
平成 23 年 8 月	本格供用

○卸売場

年月	内容
平成 23 年 5 月	暫定供用
平成 24 年 2 月	本格供用

○荷捌き施設

年月	内容
平成 23 年 3 月	A 棟・B 棟（増築分）が竣工直前に損壊
平成 24 年 6 月	B 棟（増築分）の災害復旧工事完了
平成 24 年 9 月	A 棟の復旧工事完了
平成 25 年 12 月	B 棟（既存分）の改築工事完了
平成 27 年 3 月	A 棟が対 EU 輸出水産食品取扱市場として登録
平成 27 年 5 月	C 棟（I 期）解体工事完了
平成 28 年 3 月	C 棟改築（I 期）工事完了
平成 28 年 8 月	C 棟解体（II 期）工事完了
平成 31 年 3 月	第二魚市場荷さばき所解体工事完了
令和 3 年 2 月	D 棟改築等工事（完了予定）

【令和 3 年度以降の予定】

No.02	水産会館の災害復旧	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】			
津波により全損した 1 階各室（電気設備、内装、冷暖房・給湯施設、厨房、車庫棟他）の施設・設備の復旧			
【実施状況】			
		年月	内容
		平成 23 年 11 月	宿泊、研修、食堂施設等の復旧修繕完了
		平成 23 年 12 月	研修、食堂施設等の運営再開
		平成 24 年 4 月	宿泊施設運営再開
【令和 3 年度以降の予定】			

No.03	共同利用施設災害復旧の支援	事業主体	国・県・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】			
漁船修理施設、漁業用作業保管施設等に係る災害復旧事業への補助			
【実施状況】			
○対象者及び施設			
八戸みなと漁業協同組合（漁船保全修理施設）			
○事業内容			
		年月	内容
		平成 23 年 4 月	水産庁と協議の上、復旧工事に着手
		平成 23 年 5 月	工事完了
		平成 23 年 7 月	国による災害査定終了
		平成 23 年 8 月	災害復旧事業費決定通知
		平成 24 年 2 月	補助金交付決定
		平成 24 年 3 月	激甚災害市町村告示地域の指定（補助率 9/10 に追加交付決定）
		平成 24 年 4 月	補助金交付（事業終了）
【令和 3 年度以降の予定】			

No.04	八戸漁港館鼻地区防波堤の復旧	事業主体	国・県								
		事業区分	完了								
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度								
【事業概要】 ・八戸漁港館鼻地区における漁港内静穏度保持のための防波堤復旧 ・波浪からの漁港内地保護のための護岸の復旧											
【実施状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 23 年 7 月</td> <td>国による災害査定終了、工事発注</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年 3 月</td> <td>被災箇所 7 箇所のうち 1 箇所の復旧完了（繰越 6 箇所）</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年 8 月</td> <td>繰越 6 箇所の復旧完了</td> </tr> </tbody> </table>				年月	内容	平成 23 年 7 月	国による災害査定終了、工事発注	平成 24 年 3 月	被災箇所 7 箇所のうち 1 箇所の復旧完了（繰越 6 箇所）	平成 24 年 8 月	繰越 6 箇所の復旧完了
年月	内容										
平成 23 年 7 月	国による災害査定終了、工事発注										
平成 24 年 3 月	被災箇所 7 箇所のうち 1 箇所の復旧完了（繰越 6 箇所）										
平成 24 年 8 月	繰越 6 箇所の復旧完了										
【令和 3 年度以降の予定】											

No.05	八戸漁港航路・泊地の復旧	事業主体	国・県						
		事業区分	完了						
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度						
【事業概要】 八戸漁港航路・泊地における支障物の撤去									
【実施状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 23 年 4 月</td> <td>支障物の撤去開始</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年 7 月</td> <td>支障物の撤去終了（17 箇所）</td> </tr> </tbody> </table>				年月	内容	平成 23 年 4 月	支障物の撤去開始	平成 23 年 7 月	支障物の撤去終了（17 箇所）
年月	内容								
平成 23 年 4 月	支障物の撤去開始								
平成 23 年 7 月	支障物の撤去終了（17 箇所）								
【令和 3 年度以降の予定】									

No.06	八戸漁港係留施設の復旧	事業主体	国・県								
		事業区分	完了								
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度								
【事業概要】 八戸漁港における水産物の陸揚げのための岸壁、物揚場、船揚場の復旧											
【実施状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 23 年 7 月</td> <td>国による災害査定終了（被災箇所 11 箇所）、工事発注</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年 3 月</td> <td>3 箇所 復旧完了</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年 8 月</td> <td>8 箇所 復旧完了</td> </tr> </tbody> </table>				年月	内容	平成 23 年 7 月	国による災害査定終了（被災箇所 11 箇所）、工事発注	平成 24 年 3 月	3 箇所 復旧完了	平成 24 年 8 月	8 箇所 復旧完了
年月	内容										
平成 23 年 7 月	国による災害査定終了（被災箇所 11 箇所）、工事発注										
平成 24 年 3 月	3 箇所 復旧完了										
平成 24 年 8 月	8 箇所 復旧完了										
【令和 3 年度以降の予定】											

No.07	第一種漁港(白浜、深久保、種差、大久喜、金浜)の復旧	事業主体	国・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】			
第一種漁港（白浜、深久保、種差、法師浜、大久喜、金浜）の災害復旧による航路、泊地の安全性の確保			
【実施状況】			
		年月	内容
		平成 23 年 4 月	種差漁港ほか災害ごみ収集運搬
		平成 23 年 4 月～5 月	大久喜漁港ほか応急復旧（浚渫）工事
		平成 23 年 7 月	国による災害査定終了後、工事発注
		平成 23 年 10 月～11 月	工事追加発注
		平成 24 年 5 月	大久喜漁港復旧工事完了
		平成 24 年 7 月	国による災害査定（再調査）
		平成 24 年 11 月	種差漁港の復旧工事完了
【令和 3 年度以降の予定】			

②漁業の再建

No.08	漁船登録手数料・漁港施設占用料の減免	事業主体	県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 22 年度～平成 23 年度
【事業概要】			
被災した漁業者等に対する経営再建支援のため、漁船登録手数料及び漁業施設占用料の減免の実施			
【実施状況】			
○実施期間 平成 23 年 3 月～平成 24 年 3 月			
○減免実績 漁船登録手数料：52 件 漁港施設占用料：22 件			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.09	◆共同利用漁船等復旧支援対策事業	事業主体	国・県・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
【事業概要】			
漁業協同組合等が行う漁船・定置網等の漁具の導入に要する経費への支援 (補助率：7/9⇒国 3/9、県 3/9、市 1/9)			
【実施状況】			
		年月	内容
		平成 23 年 5 月	国において、「共同利用漁船等復旧支援対策事業」創設
		平成 24 年 1 月	県へ補助金交付申請 ・漁船取得 24 隻 ・定置網・漁具等取得 14 件
○導入実績			
平成 23 年度 漁船 6 隻、定置網・漁具等 4 件			
平成 24 年度 漁船 13 隻、定置網・漁具等 10 件			
平成 25 年度 漁船 5 隻			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.10	◆漁業者・漁協等の復旧等のための金融支援	事業主体	国・県・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～令和 2 年度
【事業概要】			
被災した漁業者に対する金融支援（無利子、無保証での融資）の実施			
【実施状況】			
○国の無利子化等事業			
(1)水産関係資金無利子化事業			
近代化資金や公庫資金などの利息の助成			
(2)漁業者等緊急保証対策事業			
漁業信用基金協会の債務保証料の助成(単年度分)			
○県・市の利子助成等事業			
生産基盤に直接的被害（漁船にあつては滅失又は中破以上、漁具及び施設にあつては流出又は半壊以上）を受けた漁業者が資金を借り受けた際の、利子及び債務保証料への助成（県 8 割、市 2 割）			
※国で創設された制度を優先的に活用したため、県・市の利子助成等事業の実績はなし			
※国の無利子化等事業が平成 24 年度も継続実施となったため、県・市は平成 23 年度で終了			
【令和 3 年度以降の予定】			
国の無利子化等事業について、国の制度に基づき継続の可能性あり。			

No.11	沿岸漁業者緊急機能回復事業	事業主体	国・県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 沿岸漁場機能の早期回復と被災漁業者等の雇用創出を図ることを目的とした、関係漁協による支障物除去等の実施			
【実施状況】 緊急雇用創出対策事業（震災対応分野）を活用し、県が漁協へ委託 実施自治体：階上町、おいらせ町（市内では実績なし） ※対象事業は沿岸浅場を想定しており、市内では計画策定時に想定していた対象漁場がなかったため。			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.12	さけ・ます生産施設復旧の支援	事業主体	国・県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 被災した内水面さけ・ます生産施設の復旧に要する経費の補助(交付率 2/3)			
【実施状況】 ○交付対象 市川漁業協同組合（五戸川さけふ化場） 平成 23 年 7 月 補助決定 平成 23 年 8 月 さけ・ます生産施設の復旧事業完了 平成 23 年 9 月 補助金交付			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.13	コンブ養殖施設復旧の支援	事業主体	国・県・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 被災したコンブ養殖施設の復旧に要する経費の補助			
【実施状況】 ○交付対象 被災した個人のコンブ漁業者 平成 23 年 11 月 国による災害査定終了 平成 24 年 2 月 災害復旧事業完了 平成 24 年 3 月 補助金交付			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.14	種苗放流支援事業	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 24 年度～平成 25 年度
【事業概要】 被災した海域において流出したウニ、アワビの種苗放流等に要する経費の補助（交付率 1/2）			
【実施状況】 ○交付対象 八戸鮫浦漁業協同組合、八戸市南浜漁業協同組合 平成 24 年 8 月～9 月 ウニの種苗放流・移植放流実施 平成 24 年 10 月～11 月 アワビの種苗放流実施 平成 25 年度 種苗放流事業終了後、補助金交付			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.15	東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
【事業概要】 被災により新たに取得した漁業用償却資産に係る固定資産税の減免の実施			
【実施状況】 ○八戸市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例（平成 25 年 8 月制定） <ul style="list-style-type: none"> ・漁協等が取得した漁業用償却資産（漁船、漁労設備、定置網漁具）に係る固定資産税の 2 分の 1 に相当する額を減額 ・市が減じた税額については、国の震災復興特別交付税により措置 			
【令和 3 年度以降の予定】			

③水産加工業の再建

No.16	◆★経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	事業主体	県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～令和 2 年度

【事業概要】

県内中小企業の資金繰りを支援する特別保証融資制度（青森県経営安定化サポート資金）における、事業用資産に被害を受けた事業者を対象とした特別枠の創設

【実施状況】

○中小企業災害復旧枠（事業用資産に直接被害を受けた場合が対象）

[制度概要]

融資限度額：2億8,000万円

融資期間：15年以内（うち据置3年以内）

融資利率：0.8%（主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子）

実施期限：平成24年3月末

[融資実績]

平成22年度～平成23年度

県全体：551件 16,926,455千円

八戸市：490件 15,066,625千円

○中小企業経営安定枠（事業用資産に間接被害を受けた場合が対象）

[制度概要]

融資限度額：8,000万円

融資期間：10年以内（うち据置2年以内）

融資利率：0.7%又は0.9%

実施期限：令和3年3月末

[融資実績]

青森県信用保証協会八戸支所受付分

年度	件数	金額
平成23年度	404件	5,920,450千円
平成24年度	60件	1,546,000千円
平成25年度	26件	557,000千円
平成26年度	7件	155,000千円
平成27年度	5件	140,000千円
平成28年度	8件	165,000千円
平成29年度	4件	81,700千円
平成30年度	4件	90,000千円
令和元年度	4件	90,000千円
令和2年度	1件	20,000千円
合計	523件	8,765,150千円

(令和2年8月31日現在)

【令和3年度以降の予定】

中小企業経営安定枠は、県の制度に基づき継続の可能性あり。

No.17	◆中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成23年度～
【事業概要】			
青森県経営安定化サポート資金「中小企業災害復旧枠」に係る利子補給の実施（県80%市20%）			
【実施状況】			
○利子補給実績			
	年度	件数	金額
	平成23年度	454件	17,664,260円
	平成24年度	466件	22,208,025円
	平成25年度	466件	20,337,451円
	平成26年度	444件	18,246,537円
	平成27年度	428件	15,650,469円
	平成28年度	371件	13,149,113円
	平成29年度	385件	11,678,623円
	平成30年度	349件	8,927,939円
	令和元年度	326件	7,091,197円
	令和2年度	-件	-円
	合計	466件	134,953,614円
【令和3年度以降の予定】			
事業継続実施（令和8年度まで）			

No.18	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助(再掲)	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成22年度～
【事業概要】			
青森県経営安定化サポート資金「中小企業災害復旧枠」に係る保証料補給の実施（県80%市20%）			
【実施状況】			
○保証料補給実績			
	年度	件数	金額
	平成22年度	18件	3,742,078円
	平成23年度	491件	18,105,999円
	平成24年度	487件	21,993,818円
	平成25年度	478件	20,515,397円
	平成26年度	456件	18,865,783円
	平成27年度	450件	16,237,203円
	平成28年度	437件	13,687,464円
	平成29年度	385件	11,678,623円
	平成30年度	364件	9,418,103円
	令和元年度	339件	7,501,060円
	令和2年度	-件	-円
	合計	491件	141,745,528円
【令和3年度以降の予定】			
事業継続実施（令和8年度まで）			

No.19	★【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	事業主体	県・市・八戸商工会議所・はちのへ水産加工品展示会運営協議会
		事業区分	完了
		事業期間	平成 24 年度～令和 2 年度
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催			
【実施状況】 ○平成 24 年度～平成 26 年度 「はちのへ水産加工品展示会」開催 ＜主催＞ 八戸商工会議所 ＜共催＞ 同展示会運営協議会 ＜後援＞ 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 ○平成 27 年度～令和元年度 「東北復興水産加工品展示商談会」 ＜主催＞ 復興水産加工業販路回復促進センター ＜後援＞ 水産庁、青森県他 ＜会場＞ 仙台国際センター展示棟 ＜内容＞ 青森・岩手・宮城・福島・茨城各県の水産加工業者 120 社以上が出展 ※令和 2 年度は開催中止			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.20	◆★水産加工品のブランド化の推進	事業主体	市・水産関係団体等
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】 イカ・サバのブランド化の推進			
【実施状況】 ・八戸前沖さばアイデア料理コンテスト開催（平成 23 年度～） ・はちのへイカの日イベント開催（平成 23 年度～平成 25 年度） ・いか・さば祭り開催（平成 25 年度～平成 27 年度） ・ご当地イカ料理コンテスト開催（平成 26 年度～） ・八戸前沖さば祭り開催（平成 28 年度～平成 29 年度） ・今が旬!!八戸前沖さばを味わいつくす「38days（サバデイズ）」（平成 30 年度） ・鯖サミット 2019 in 八戸開催（令和元年度） ・八戸市水産物ブランド戦略会議設置（令和 2 年度）			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

No.21	経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	事業主体	市										
		事業区分	完了										
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度										
<p>【事業概要】 平成 21 年度から平成 22 年度に経営健全化対策資金の融資を受けた中小企業者に対する利子補給の実施</p>													
<p>【実施状況】</p> <p>○実施内容 貸付利率の 1%を超える部分について、1%を上限に、貸付日から 3 年間利子補給を行う。</p> <p>○対象事業者 原油高騰等経済変動の影響を受けた中小企業 462 社（平成 21 年度融資分 292 社、平成 22 年度融資分 170 社）</p> <p>○補給実績</p> <table border="0"> <tr> <td>平成 21 年度</td> <td>21,918,414 円</td> </tr> <tr> <td>平成 22 年度</td> <td>39,837,207 円</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年度</td> <td>38,149,110 円</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>19,012,340 円</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>4,671,946 円</td> </tr> </table>				平成 21 年度	21,918,414 円	平成 22 年度	39,837,207 円	平成 23 年度	38,149,110 円	平成 24 年度	19,012,340 円	平成 25 年度	4,671,946 円
平成 21 年度	21,918,414 円												
平成 22 年度	39,837,207 円												
平成 23 年度	38,149,110 円												
平成 24 年度	19,012,340 円												
平成 25 年度	4,671,946 円												
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>													

No.22	★中小企業振興補助金(再掲)	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成23年度～

【事業概要】

八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動、技能者育成に対する助成

【実施状況】

○助成内容

項目	内容
高度化事業に対する助成	高度化資金の5/100以内、限度額1億5,000万円 年間3千万円限度、5ヵ年以内で分割交付も可
共同施設設置事業に対する助成	経費の20/100以内、限度額3,000万円
指定地域内への工場等の設置に対する助成	固定資産税の50/100以内、限度額300万円
新事業活動に対する助成	経費の50/100以内、限度額300万円
技能者育成に対する助成 (平成28年度～)	一施設当たり年間30万円に訓練生1人当たり3,000円に訓練生数を乗じて得た額を合算した額、限度額70万円

○助成実績

年度	内訳	項目				
		高度化事業	共同施設設置事業	指定地域内への工場等設置	新事業活動	技能者育成
平成23年度	件数	1件	2件	2件	0件	-
	金額	30,000千円	20,000千円	211千円	0千円	-
平成24年度	件数	1件	2件	2件	0件	-
	金額	3,648千円	12,243千円	198千円	0千円	-
平成25年度	件数	0件	2件	1件	0件	-
	金額	0千円	18,820千円	400千円	0千円	-
平成26年度	件数	1件	1件	1件	1件	-
	金額	2,244千円	5,624千円	400千円	2,000千円	-
平成27年度	件数	1件	1件	2件	0件	-
	金額	2,832千円	30,000千円	519千円	0千円	-
平成28年度	件数	0件	2件	1件	0件	2件
	金額	0千円	60,000千円	114千円	0千円	645千円
平成29年度	件数	1件	1件	2件	2件	2件
	金額	18,751千円	30,000千円	281千円	3,700千円	624千円
平成30年度	件数	0件	1件	1件	3件	2件
	金額	0千円	30,000千円	170千円	4,730千円	627千円
令和元年度	件数	2件	1件	1件	3件	2件
	金額	6,045千円	2,120千円	148千円	4,158千円	633千円
令和2年度	件数	1件	0件	0件	0件	2件
	金額	3,600千円	0千円	0千円	0千円	633千円

※令和2年度は、令和2年9月18日現在

【令和3年度以降の予定】

事業継続実施

No.23	★中小企業振興資金(再掲)	事業主体	市																																																												
		事業区分	継続																																																												
		事業期間	平成23年度～																																																												
<p>【事業概要】 中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金融資のための原資の預託</p>																																																															
<p>【実施状況】</p> <p>○預託先 商工組合中央金庫</p> <p>○融資実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>預託額</th> <th>融資枠</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>300,000千円</td> <td>3,000,000千円</td> <td>23件</td> <td>509,155千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>300,000千円</td> <td>3,000,000千円</td> <td>33件</td> <td>621,918千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>300,000千円</td> <td>3,000,000千円</td> <td>27件</td> <td>492,526千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>300,000千円</td> <td>3,000,000千円</td> <td>15件</td> <td>210,738千円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>300,000千円</td> <td>3,000,000千円</td> <td>10件</td> <td>123,855千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>100,000千円</td> <td>1,000,000千円</td> <td>11件</td> <td>365,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>100,000千円</td> <td>1,000,000千円</td> <td>7件</td> <td>230,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>100,000千円</td> <td>1,000,000千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>100,000千円</td> <td>1,000,000千円</td> <td>4件</td> <td>115,000千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>50,000千円</td> <td>500,000千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>130件</td> <td>2,668,192千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(令和2年8月31日現在)</p>				年度	預託額	融資枠	件数	金額	平成23年度	300,000千円	3,000,000千円	23件	509,155千円	平成24年度	300,000千円	3,000,000千円	33件	621,918千円	平成25年度	300,000千円	3,000,000千円	27件	492,526千円	平成26年度	300,000千円	3,000,000千円	15件	210,738千円	平成27年度	300,000千円	3,000,000千円	10件	123,855千円	平成28年度	100,000千円	1,000,000千円	11件	365,000千円	平成29年度	100,000千円	1,000,000千円	7件	230,000千円	平成30年度	100,000千円	1,000,000千円	0件	0千円	令和元年度	100,000千円	1,000,000千円	4件	115,000千円	令和2年度	50,000千円	500,000千円	0件	0千円	合計	-	-	130件	2,668,192千円
年度	預託額	融資枠	件数	金額																																																											
平成23年度	300,000千円	3,000,000千円	23件	509,155千円																																																											
平成24年度	300,000千円	3,000,000千円	33件	621,918千円																																																											
平成25年度	300,000千円	3,000,000千円	27件	492,526千円																																																											
平成26年度	300,000千円	3,000,000千円	15件	210,738千円																																																											
平成27年度	300,000千円	3,000,000千円	10件	123,855千円																																																											
平成28年度	100,000千円	1,000,000千円	11件	365,000千円																																																											
平成29年度	100,000千円	1,000,000千円	7件	230,000千円																																																											
平成30年度	100,000千円	1,000,000千円	0件	0千円																																																											
令和元年度	100,000千円	1,000,000千円	4件	115,000千円																																																											
令和2年度	50,000千円	500,000千円	0件	0千円																																																											
合計	-	-	130件	2,668,192千円																																																											
<p>【令和3年度以降の予定】 事業継続実施</p>																																																															

No.24	◆被災事業者の復旧支援(再掲)	事業主体	国・県・市・中小企業基盤整備機構
		事業区分	完了
		事業期間	平成23年度～平成24年度

【事業概要】

中小企業基盤整備機構による仮設事務所、仮設工場の整備（仮施設整備事業）及び施設、設備の復旧・整備に対する補助（中小企業等グループ施設等復旧整備事業）による被災中小企業への復旧支援

【実施状況】

○仮施設整備事業

- ・事業費 約4.3億円
- ・整備戸数（事務所・倉庫）：19棟（18事業者入居）
- ・中小企業基盤整備機構から市が無償で建物を借受け、入居事業者へ無償で転貸
一定の貸与期間を経て、建物は市に無償譲渡され、さらに市から入居事業者へ無償譲渡
平成29年5月には、全19棟の譲渡が完了

○中小企業等グループ施設等復旧整備事業

- ・中小企業等グループが復興事業計画を作成して県の認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備を支援
- ・補助率：国1/2以内、県1/4以内（中堅・大企業の場合は、国1/3、県1/6以内）
- ・平成23年度に市内10グループ（287者）に、国・県総額86億円の補助金の交付を決定

【平成23年6月公募（1次）】

グループ名	交付決定額
高度技術産業グループ	6グループへ 総額37億円 (うち国費24億円)
八戸市中心地振興グループ	
八戸地域造船グループ	
非鉄金属製造業グループ	
八戸水産業グループ	
港湾運送・港湾倉庫グループ	

【平成23年10月公募（2次）】

グループ名	交付決定額
紙パルプ製造業グループ	4グループへ 総額49億円 (うち国費33億円)
八戸飼料穀物コンビナート協議会グループ	
環境・エネルギー産業グループ	
八戸観光産業グループ	

【令和3年度以降の予定】

④水産食料基地としての拠点性の強化

No.25	◆★水産業復興ビジョンの策定・推進	事業主体	県・市・水産関係団体等
		事業区分	完了
		事業期間	平成23年度～令和2年度
【事業概要】			
<ul style="list-style-type: none"> ・生産・流通・加工の各分野における早期復旧策の検討 ・水産業復興に向けた長期ビジョンの策定・推進 			
【実施状況】			
		年月	内容
		平成23年4月	・震災により甚大な被害を受けた水産業の復旧及び復興を適切かつ迅速に推進するため、「はちのへ水産復興会議」を設置
		平成23年5月 └ 平成25年2月	・はちのへ水産復興会議及び水産復興ビジョン部会にて、水産業復興ビジョンの内容を検討
		平成25年3月	・水産業復興ビジョン策定
		平成26年度 └ 令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・はちのへ水産復興会議 年2回程度 ・はちのへ水産振興会議実行委員会 年5回程度
※水産業復興ビジョンの計画期間は令和2年度まで			
【令和3年度以降の予定】			

No.26	◆★八戸地域プロジェクト(収益性の高い漁船漁業の確立)の推進	事業主体	国・県・市・八戸漁業指導協会・漁業協同組合
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
<p>将来にわたり水産物の安定供給を担う漁船漁業を育成するため、収益性重視の操業・生産体制への転換を促進し、国際競争力があり、より厳しい経営環境の下でも操業を継続できる漁業経営への転換を図る漁業構造対策事業（八戸地域プロジェクト）の推進</p>			
【実施状況】			
○震災前の取組			
年月		内容	
平成 19 年 4 月		・国の「漁船漁業構造改革総合対策事業」に八戸地域プロジェクトが全国第 1 号承認	
平成 19 年 6 月		・八戸地域プロジェクト改革計画（大中型まき網漁業）が水産庁から承認	
平成 22 年 8 月		・八戸地域プロジェクト改革計画（大中型まき網漁業）が水産庁から承認（2 例目）	
○震災後の取組			
年月		内容	
平成 23 年 5 月		・改革型まき網船「第 63 惣寶丸」による収益性改善の実証実験開始 ・八戸地域プロジェクト改革計画（小型底曳網漁業）が水産庁から承認（3 例目）	
平成 23 年 12 月		・八戸地域復興漁業プロジェクト協議会開催 ・「第 63 惣寶丸」が新制度の「がんばる漁業復興支援事業」へ移行	
平成 24 年 3 月		・遠洋底曳網漁業の復興計画案の検討	
平成 24 年 5 月		・八戸地域漁業復興プロジェクト漁業復興計画（遠洋底曳網漁業）が水産庁から承認 ・同漁業復興計画に基づく、改革型まき網漁船「第 63 惣寶丸」による収益性改善の実証実験の実施	
平成 25 年 5 月		・八戸地域漁業復興プロジェクト漁業復興計画（大中型まき網漁業）が水産庁から承認	
平成 25 年 11 月		・同漁業復興計画に基づく、遠洋底びき網漁船「第 51 開洋丸」による南西インド洋での実証事業開始	
平成 26 年 10 月		・大中型まき網漁船「第 26 惣寶丸」による実証事業開始	
平成 29 年 12 月		・平成 25 年 5 月認定分（大中型まき網漁業）の実証結果について、八戸地域漁業復興プロジェクト協議会で検討	
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.27	◆漁船誘致の推進	事業主体	市・卸売業者
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 28 年度
【事業概要】			
カツオやサンマ等の新たな漁船誘致による他の被災地域の漁業再建への支援			
【実施状況】			
○はちのへ水産復興会議（水産業復興ビジョン部会）において、漁船誘致の推進に向けた取組を協議			
年月		内容	
平成 25 年 3 月		水産業復興ビジョン策定 施策の一つとして、漁船誘致の推進を検討していくことを決定	
平成 25 年 8 月		第 1 回はちのへ水産復興会議開催 同会議において漁船誘致の推進を引き続き検討していくことを決定	
平成 26 年 8 月		はちのへ水産復興会議において検討	
(課題)			
<ul style="list-style-type: none"> ・大臣許可漁業では水揚げ港が指定されており、特別の理由がない限り指定港以外での水揚げは困難 ・他地域の被災した漁港も復旧が進んできている ・従前水揚げされていない魚種のため、水産加工等の対応が困難であり、鮮魚出荷に限定される ・生産者側として、魚価が低いのではないかと懸念がある ・従前から水揚げされている魚種との水揚げ場所等の競合 			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.28	◆水産加工業における被災地域との連携	事業主体	水産加工業者
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度
【事業概要】			
他地域の被災企業から受託された OEM 生産等による、被災企業の事業継続への支援及び水産食料基地としての拠点性の強化			
【実施状況】			
年月		内容	
平成 23 年 4 月		宮城県の水産加工業者への作業場提供	
平成 23 年 6 月		当市及び石巻市の水産加工業者による OEM に係る打合せ開始	
平成 23 年 7 月		石巻市の水産加工業者が当市水産加工場へ OEM を委託	
平成 23 年 9 月～		缶詰、サバ冷凍食品等の OEM 開始	
※ OEM=Original Equipment Manufacturing (委託元のブランドの製品や部品を作ること)			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.29	海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発	事業主体	国・県・水産関係団体等												
		事業区分	継続												
		事業期間	平成 24 年度～												
【事業概要】 対 EU 輸出基準に対応した加工場の整備及び加工品の開発等による産地競争力の向上促進															
【実施状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td> 水産物フードシステム品質管理体制構築推進事業 ・ 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会（市内関係者及び市で構成）の初代会合開催（水産物の EU 輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める）[平成 24 年 7 月] ・ 水産加工場等へ専門家による技術指導実施[平成 24 年 10 月] ・ 先進地視察実施[平成 24 年 10 月] ・ 研修会開催[平成 24 年 12 月] </td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td> ・ 国の実施する、加工場の衛生管理向上事業（H A C C P 対応のための施設改修支援事業、国産水産物流通促進事業）に係る支援 ・ 対 EU 認定施設への申請に係る支援 </td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度 ↳ 平成 28 年度</td> <td> ・ 対 EU 認定加工施設の整備促進と、輸出に対応した水産加工品を開発するための財政支援 </td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度 ↳ 令和元年度</td> <td> ・ 水産業の拠点整備のための支援（魚市場機能の整備、衛生高度化への支援）、水産加工業及び水産業関連業者への支援（水産物のブランド化および 6 次産業化への支援、販路拡大の推進）の継続を国へ要望 ・ 販路を拡大させるために県外の展示会に参加し、当市の水産物を P R ジャパン・インターナショナル・シーフードショー（東京ビックサイト） ・ 第 20 回 平成 30 年 8 月 ・ 第 21 回 令和元年 8 月 </td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td> ・ 展示会等の P R 活動に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により参加中止 </td> </tr> </tbody> </table>				年度	内容	平成 24 年度	水産物フードシステム品質管理体制構築推進事業 ・ 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会（市内関係者及び市で構成）の初代会合開催（水産物の EU 輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める）[平成 24 年 7 月] ・ 水産加工場等へ専門家による技術指導実施[平成 24 年 10 月] ・ 先進地視察実施[平成 24 年 10 月] ・ 研修会開催[平成 24 年 12 月]	平成 26 年度	・ 国の実施する、加工場の衛生管理向上事業（H A C C P 対応のための施設改修支援事業、国産水産物流通促進事業）に係る支援 ・ 対 EU 認定施設への申請に係る支援	平成 27 年度 ↳ 平成 28 年度	・ 対 EU 認定加工施設の整備促進と、輸出に対応した水産加工品を開発するための財政支援	平成 30 年度 ↳ 令和元年度	・ 水産業の拠点整備のための支援（魚市場機能の整備、衛生高度化への支援）、水産加工業及び水産業関連業者への支援（水産物のブランド化および 6 次産業化への支援、販路拡大の推進）の継続を国へ要望 ・ 販路を拡大させるために県外の展示会に参加し、当市の水産物を P R ジャパン・インターナショナル・シーフードショー（東京ビックサイト） ・ 第 20 回 平成 30 年 8 月 ・ 第 21 回 令和元年 8 月	令和 2 年度	・ 展示会等の P R 活動に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により参加中止
年度	内容														
平成 24 年度	水産物フードシステム品質管理体制構築推進事業 ・ 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会（市内関係者及び市で構成）の初代会合開催（水産物の EU 輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める）[平成 24 年 7 月] ・ 水産加工場等へ専門家による技術指導実施[平成 24 年 10 月] ・ 先進地視察実施[平成 24 年 10 月] ・ 研修会開催[平成 24 年 12 月]														
平成 26 年度	・ 国の実施する、加工場の衛生管理向上事業（H A C C P 対応のための施設改修支援事業、国産水産物流通促進事業）に係る支援 ・ 対 EU 認定施設への申請に係る支援														
平成 27 年度 ↳ 平成 28 年度	・ 対 EU 認定加工施設の整備促進と、輸出に対応した水産加工品を開発するための財政支援														
平成 30 年度 ↳ 令和元年度	・ 水産業の拠点整備のための支援（魚市場機能の整備、衛生高度化への支援）、水産加工業及び水産業関連業者への支援（水産物のブランド化および 6 次産業化への支援、販路拡大の推進）の継続を国へ要望 ・ 販路を拡大させるために県外の展示会に参加し、当市の水産物を P R ジャパン・インターナショナル・シーフードショー（東京ビックサイト） ・ 第 20 回 平成 30 年 8 月 ・ 第 21 回 令和元年 8 月														
令和 2 年度	・ 展示会等の P R 活動に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により参加中止														
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施															

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																				
施策名	2 - (2) 農林畜産業の再興																																																				
施策の概要	<p>目指す姿 農地や関連施設等が復旧し、土壌診断、栽培調査、金融支援策等の経営支援により、地域特性を生かした農林畜産業の再興が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】農業用施設や魚市場の整備、後継者の育成や経営に対する支援等により、農水畜産業を営む環境が整っている。 【点数】 H29 : 2.2 H30 : 2.5 H31 : 2.5 R2 : 2.4 【設問】販路拡大や地元での消費拡大、ブランド化の促進等により、地場製品の価値が高まっている。 【点数】 H29 : 2.6 H30 : 2.7 H31 : 2.7 R2 : 2.6</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="2">①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧</td> <td colspan="3">②各種支援策の推進による農林畜産業の再建</td> <td colspan="5">③地域特性を生かした農林畜産業の振興</td> </tr> <tr> <td colspan="10">④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>○農地等の復旧状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>被災面積</th> <th>復旧面積</th> <th>復旧率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>100% (H24.7.31時点)</td> </tr> <tr> <td>園芸用 ビニールハウス</td> <td>227.7アール</td> <td>197.5アール</td> <td>86.7% (H26.3.31時点)</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧		②各種支援策の推進による農林畜産業の再建			③地域特性を生かした農林畜産業の振興					④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進										項目	被災面積	復旧面積	復旧率	農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100% (H24.7.31時点)	園芸用 ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7% (H26.3.31時点)
復旧期		再生期			創造期																																																
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																												
①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧		②各種支援策の推進による農林畜産業の再建			③地域特性を生かした農林畜産業の振興																																																
④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進																																																					
項目	被災面積	復旧面積	復旧率																																																		
農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100% (H24.7.31時点)																																																		
園芸用 ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7% (H26.3.31時点)																																																		

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①被災した農業基盤の復旧

No.01	◆水田等塩害防止対策の実施	事業主体	県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】			
水田等ほ場の塩害防止対策として、除塩用石灰質資材購入経費への補助等による支援			
【実施状況】			
		年月	内容
		平成 23 年 5 月～6 月	県水田等塩害防止対策事業説明会の開催
		平成 23 年 6 月～	購入資材の取りまとめ
		平成 24 年 3 月	「市川除塩組合（7 名）」設立
○補助金交付決定			
・総事業費：240,444 円			
・補助金額：120,000 円			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.02	◆農用地の除塩に係る特定災害復旧事業	事業主体	県・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】			
津波により土壌中の塩分濃度が上昇した農用地の営農再開に向けた除塩工事の実施			
【実施状況】			
○対象			
市川地区（32.6ha）			
○工事時期			
平成 23 年 11 月～平成 24 年 5 月			
○工事内容			
・石灰資材の散布			
・耕起・砕土			
・湛水及び排水			
・排土及び客土			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.03	◆農業用施設(農地等)の災害復旧の実施	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成23年度～平成23年度
【事業概要】			
津波による洗掘・崩壊等の被害を受けた農業用施設(用排水路及び農道等)の復旧工事			
【実施状況】			
○工事時期 平成23年6月～8月			
○復旧箇所 奥入瀬川堤防付近の水路法面、農道			
○事業費 農業施設災害復旧工事 2,531千円			
【令和3年度以降の予定】			

No.04	◆被災園芸施設復旧の支援	事業主体	国・市												
		事業区分	完了												
		事業期間	平成23年度～平成27年度												
【事業概要】															
国の東日本大震災農業生産対策交付金を活用した、被災農業用施設の営農再開へ向けた支援 (国1/2 市1/8)															
【実施状況】															
○対象 市川地区における農業用施設の復旧整備及び農業機械の導入															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス40棟、生産資機材導入、井戸試掘8ヶ所) 八戸苺生産組合(出荷用資材導入) 橋向機械利用組合(トラクター2台、コンバイン、田植機、アタッチメント類導入) 市川稲作組合(コンバイン導入) 浜機械利用組合(トラクター、コンバイン等導入) 下揚農機組合(トラクター導入) 橋向北農機組合(コンバイン、田植機の導入) 市川下機械利用組合(トラクター等導入) </td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス8棟、生産資機材導入) </td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス整備4棟、うね立て機1台、生産資機材の導入) 市川稲作組合(田植機1台、米乾燥機一式のリース方式による導入) </td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 実績なし </td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 実績なし </td> </tr> </tbody> </table>				年度	内容	平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス40棟、生産資機材導入、井戸試掘8ヶ所) 八戸苺生産組合(出荷用資材導入) 橋向機械利用組合(トラクター2台、コンバイン、田植機、アタッチメント類導入) 市川稲作組合(コンバイン導入) 浜機械利用組合(トラクター、コンバイン等導入) 下揚農機組合(トラクター導入) 橋向北農機組合(コンバイン、田植機の導入) 市川下機械利用組合(トラクター等導入) 	平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス8棟、生産資機材導入) 	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス整備4棟、うね立て機1台、生産資機材の導入) 市川稲作組合(田植機1台、米乾燥機一式のリース方式による導入) 	平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> 実績なし 	平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> 実績なし
年度	内容														
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス40棟、生産資機材導入、井戸試掘8ヶ所) 八戸苺生産組合(出荷用資材導入) 橋向機械利用組合(トラクター2台、コンバイン、田植機、アタッチメント類導入) 市川稲作組合(コンバイン導入) 浜機械利用組合(トラクター、コンバイン等導入) 下揚農機組合(トラクター導入) 橋向北農機組合(コンバイン、田植機の導入) 市川下機械利用組合(トラクター等導入) 														
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス8棟、生産資機材導入) 														
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> 市川復旧組合(パイプハウス整備4棟、うね立て機1台、生産資機材の導入) 市川稲作組合(田植機1台、米乾燥機一式のリース方式による導入) 														
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> 実績なし 														
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> 実績なし 														
【令和3年度以降の予定】															

②各種支援策の推進による農林畜産業の再建

No.05	◆農業経営再建のための金融支援	事業主体	国
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】 被災した農業者が農業経営再建のために融資を受けた際の利子補給及び債務保証料の補助 (全額国費負担)			
【実施状況】			
		年月	内容
		平成 23 年 5 月～6 月	事業説明会の開催
		平成 23 年 6 月～	八戸農業協同組合等が資金貸出しに関する相談の受付開始
※補助実績 なし			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

No.06	被災農家経営再開支援事業	事業主体	国・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 被災地域の農業再生と早期の経営再開を支援するため、復興組合に参加して復旧作業を共同で行う農業者への経営再開支援金の交付			
【実施状況】			
○交付対象 八戸市復興組合 (組合員 45 人)			
○事業対象面積 185,160 ㎡ (水田、露地・施設野菜の面積の合計)			
○交付額 7,664,755 円			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.07	◆★担い手育成総合支援事業の実施	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】 効率的で安定した農業経営を目指す農業者の育成・確保のための農業経営移動相談（農家座談会）の実施及び認定手続きに関する窓口の設置			
【実施状況】 ○県、市、関係者で構成する「八戸地域担い手育成総合支援協議会」の活動の中で、認定農業者や新規就農希望者（Uターン者を含む）等を対象とした農業経営移動相談（農家座談会）や、窓口の設置等による支援を実施。 ○各種研修・説明会時に、認定農業者や新規就農者の掘り起こしと活用可能な各種制度等の周知を実施。 [主な実施内容] ・八戸地域担い手育成総合支援協議会通常総会開催 ・県等主催の農業経営に関する講座・研修会の情報提供 ・農家座談会での認定農業者リーフレット等の配布 ・認定農業者への新たな農業経営指標によるチェックリストの提出依頼			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

No.08	◆新規就農希望者や農業分野進出企業への総合的な起農支援	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】 新規就農希望者や農業分野への進出を希望する企業を対象とした栽培技術や金融、施設整備等への支援			
【実施状況】 ①新規就農希望者に対する就農相談受付及び青年等就農計画の認定 ・新規就農相談推進事業 県内外からの農家以外の出身者も含めた新規就農者を幅広く受入れ、その定着を図る取組を実施 ②新規就農者に対する資金制度の紹介 ③様々な経営資源を有する企業等の農業参入により、多様な農業経営体の育成を図るための法人経営総合窓口の設置（平成 24 年度～） ※①・②は No. 09 地域農業経営再開復興支援事業に包含			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

No.09	★地域農業経営再開復興支援事業	事業主体	国・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

- ・国の地域農業経営再開復興支援事業を活用した、復興後の地域農業の担い手や農地集積など、将来の地域農業のあり方を定める経営再開マスタープランの作成・更新
- ・次世代を担う農業者となることを志向する者の経営確立を支援するため、経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得を確保するための資金（農業次世代人材投資資金）の交付

【実施状況】

○経営再開マスタープランの作成・更新

年度	内容
平成 24 年度	・市川ほか 8 地区（南浜・美保野、上長、下長、島守、中沢、豊崎、館、是川）のプラン作成・更新 ・市検討会議の開催（3 回）
平成 25 年度	・大館地区、旧市内地区のプラン作成 ・島守、中沢、館、市川地区のプラン更新 ・市検討会議の開催（3 回）
平成 26 年度	・島守、中沢地区のプラン更新 ・市内 11 地区のプラン更新 ・市検討会議の開催（2 回）
平成 27 年度	・市川、島守、中沢地区のプラン更新 ・市内 11 地区のプラン更新 ・市検討会議の開催（4 回）
平成 28 年度	・是川、中沢地区のプラン更新 ・市内 10 地区のプラン更新 ・市検討会議の開催（3 回）
平成 29 年度	・中沢地区のプラン更新 ・市内 13 地区のプラン更新 ・市検討会議の開催（3 回）
平成 30 年度	・上長、市川ほか 11 地区のプラン更新 ・市検討会議の開催（2 回）
令和元年度	・市内 11 地区のプラン実質化のためのアンケート調査の実施
令和 2 年度	・市内 11 地区のプランの実質化予定

○農業次世代人材投資資金（経営開始型）の交付 ※平成 28 年度までは青年就農給付金

< 交付件数 >

平成 24 年度	8 農業経営体	
平成 25 年度	13 農業経営体	
平成 26 年度	14 農業経営体	
平成 27 年度	14 農業経営体	
平成 28 年度	22 農業経営体	
平成 29 年度	19 農業経営体	
平成 30 年度	18 農業経営体	
令和元年度	16 農業経営体	
令和 2 年度	14 農業経営体	（令和 2 年 9 月 30 日現在）

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

③地域特性を生かした農林畜産業の振興

No.10	◆市川いちご復興プロジェクト(代替作物)の推進	事業主体	市																					
		事業区分	完了																					
		事業期間	平成 23 年度～平成 28 年度																					
<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波で浸水した農地の塩分集積濃度の定期的測定 ・浸水農地の土を用いたいちご及び代替作物の栽培調査 																								
<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水農地の塩分集積濃度の定期的測定（平成 23 年度～平成 25 年度） ・浸水農地の土を用いたいちごの栽培調査（平成 23 年度） ・代替作物（あしたば）の栽培調査及び生育状況の観測（平成 23 年度～平成 28 年度） ・いちご定植後の生育状況の確認（平成 23 年度～平成 28 年度） <p>[栽培調査結果]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>いちご定植後の生育状況の確認</th> <th>代替作物（あしたば）の栽培調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 23 年</td> <td>活着状況は概ね良好 (作付品目・ほ場変更、一部塩害症状)</td> <td>4 ヲ所に約 1,500 株定植（活着良好）</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年</td> <td>概ね順調な生育</td> <td>概ね順調な生育</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年</td> <td>概ね順調な生育</td> <td>概ね順調な生育</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年</td> <td>概ね順調な生育</td> <td>抽台（花芽をつける茎が伸長する現象）</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年</td> <td>概ね順調な生育</td> <td>植え直し</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年</td> <td>概ね順調な生育</td> <td>生育順調、収穫</td> </tr> </tbody> </table> <p>※いちご栽培は概ね再開し、代替作物（あしたば）の適正検討も終了したことから平成 28 年度で完了</p>				年	いちご定植後の生育状況の確認	代替作物（あしたば）の栽培調査	平成 23 年	活着状況は概ね良好 (作付品目・ほ場変更、一部塩害症状)	4 ヲ所に約 1,500 株定植（活着良好）	平成 24 年	概ね順調な生育	概ね順調な生育	平成 25 年	概ね順調な生育	概ね順調な生育	平成 26 年	概ね順調な生育	抽台（花芽をつける茎が伸長する現象）	平成 27 年	概ね順調な生育	植え直し	平成 28 年	概ね順調な生育	生育順調、収穫
年	いちご定植後の生育状況の確認	代替作物（あしたば）の栽培調査																						
平成 23 年	活着状況は概ね良好 (作付品目・ほ場変更、一部塩害症状)	4 ヲ所に約 1,500 株定植（活着良好）																						
平成 24 年	概ね順調な生育	概ね順調な生育																						
平成 25 年	概ね順調な生育	概ね順調な生育																						
平成 26 年	概ね順調な生育	抽台（花芽をつける茎が伸長する現象）																						
平成 27 年	概ね順調な生育	植え直し																						
平成 28 年	概ね順調な生育	生育順調、収穫																						
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>																								

No.11	◆★農業新ブランドの育成	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
伝統野菜や特産野菜などの普及促進・ブランドの確立に向けたフォーラム等の開催			
【実施状況】			
事業		開催年度	開催回数
八戸市農産物ブランド戦略会議		平成 24 年度～	11 回
Let' s eat 八戸野菜フォーラム		平成 23 年度～平成 27 年度	13 回
Let' s eat 八戸いちごフォーラム		平成 23 年度～平成 24 年度	2 回
カップルで Let' s eat 八戸いちごフォーラム		平成 26 年度	1 回
Let' s eat 八戸いちご親子スイーツづくり体験会		平成 27 年度～	13 回
八戸いちごスイーツコンテスト		平成 28 年度～	4 回
八戸いちごマルシェ		平成 25 年度～	7 回
伝統野菜トークカフェ（伝統野菜カフェ）		平成 27 年度、平成 28 年度、平成 30 年度	3 回
糠塚きゅうりと八戸夏野菜をつかった子ども料理教室		平成 29 年度～平成 30 年度	2 回
糠塚きゅうり de 晩餐会		平成 29 年度	1 回
食用菊と秋野菜をつかった親子料理教室		平成 30 年度	1 回
○令和2年9月、令和3年3月：Let' s eat 八戸いちご親子スイーツづくり体験会を開催予定			
○令和2年11月：八戸いちごマルシェ、八戸いちごスイーツコンテストを開催予定			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.12	◆★環境保全型農業の普及促進	事業主体	国・県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

環境保全と消費者ニーズの高い「安全・安心な農産物」の供給を目指すため、環境保全型農業（堆肥等の施用による土づくりや、化学肥料・農薬の使用低減等を行う農業）の普及促進に係る周知活動等の実施

【実施状況】

○消費者に対する環境保全型農業の周知

毎年度、八戸市環境・健康フェスタ～健康まつり&環境展～で周知を実施

○環境保全型農業直接支援対策事業

[内容] 環境保全効果の高い有機農業等の営農活動に取り組む農業者に対し、直接支援

[補助額] ・令和元年度まで

8,000 円/10a (国 4,000 円/10a、県 2,000 円/10a、市 2,000 円/10a)

※有機農業のうち、そば等雑穀・飼料作物の栽培については 3,000 円/10a

(国 1,500 円/10a、県 750 円/10a、市 750 円/10a)

・令和 2 年度

12,000 円/10a (国 6,000 円/10a、県 3,000 円/10a、市 3,000 円/10a) +

加算対象の取り組みを実施した場合 2,000 円/10a

(国 1,000 円 県 500 円 市 500 円)

※有機農業のうち、雑穀飼料作物については同内容で継続

[年度ごとの交付金額]

年度	交付団体数	面積	交付金額
平成 23 年度	6 団体	838 a	668,800 円
平成 24 年度	10 団体	905 a	720,800 円
平成 25 年度	8 団体	992 a	753,600 円
平成 26 年度	11 団体	1,590 a	1,157,500 円
平成 27 年度	4 団体	2,148 a	1,583,900 円
平成 28 年度	4 団体	2,298 a	1,740,000 円
平成 29 年度	4 団体	3,022 a	2,276,364 円
平成 30 年度	4 団体	3,525 a	2,683,500 円
令和元年度	4 団体	3,536 a	2,594,800 円
令和 2 年度	3 団体	3,692 a	4,033,500 円

(令和 2 年 8 月 31 日現在交付予定)

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.13	◆高等教育機関との連携による農業経営者の育成	事業主体	県・市・八戸学院大学・八戸地域 担い手育成総合支援協議会													
		事業区分	継続													
		事業期間	平成 23 年度～													
【事業概要】 高等教育機関との連携による農業経営者の育成や地域特性を生かした新たな経営手法の研究																
【実施状況】 ○八戸大学（現：八戸学院大学）と平成 22 年 9 月に締結した「農業経営者育成に関する協定」に基づき、大学と連携し農業経営者の育成に関する支援を実施																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>開催年度</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八戸農業ビジネスナイトセミナー</td> <td>平成 24 年度～</td> <td>18 回</td> </tr> <tr> <td>八戸農業セミナー</td> <td>平成 29 年度～</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>農業経営プログラムを専攻する学生の授業「農業実技」</td> <td>平成 25 年度～平成 26 年度</td> <td>2 回</td> </tr> </tbody> </table>					実施内容	開催年度	開催回数	八戸農業ビジネスナイトセミナー	平成 24 年度～	18 回	八戸農業セミナー	平成 29 年度～	4 回	農業経営プログラムを専攻する学生の授業「農業実技」	平成 25 年度～平成 26 年度	2 回
実施内容	開催年度	開催回数														
八戸農業ビジネスナイトセミナー	平成 24 年度～	18 回														
八戸農業セミナー	平成 29 年度～	4 回														
農業経営プログラムを専攻する学生の授業「農業実技」	平成 25 年度～平成 26 年度	2 回														
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施																

No.14	◆★畜産業振興事業	事業主体	市	
		事業区分	継続	
		事業期間	平成 23 年度～	
【事業概要】 <ul style="list-style-type: none"> 青森県畜産共進会等への出品費用の補助 市が計画的に購入した肉用繁殖雌牛の農業者への貸付 畜産振興のための環境整備や関係機関との連携強化 				
【実施状況】 <p>○共進会出品補助</p> <p>[補助対象] 市内畜産農家で構成する団体加入者</p> <ul style="list-style-type: none"> 八戸ホルスタイン改良協議会 南郷畜産振興協議会 <p>[補助内容] 品評会の種類により、1 頭当たり 4,000 円～30,000 円を助成</p> <p>[出品実績] 南郷地区畜産品評会、三八地方畜産品評会、JA 八戸ホルスタインショー、東日本デイレイショー、青森県畜産共進会 など</p> <p>○肉用牛特別導入事業 肉用繁殖雌牛の購入・貸付を実施</p> <p>○畜産振興のための環境整備等 八戸地域畜産関連産業振興ビジョン（平成 27 年策定）に基づき、畜産施設に関する環境影響評価実施基準の緩和・見直しについて、県への要望を継続的に実施</p>				
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施				

No.15	◆★八戸港の飼料コンビナートの拡充の検討	事業主体	県・市・事業者
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
あおもり生業づくり復興特区の活用等による八戸港飼料コンビナートの拡充の検討			
【実施状況】			
○主な内容			
平成 24 年 3 月 2 日 「あおもり生業づくり復興特区」の認定			
平成 24 年 3 月 23 日 臨海部等への工場立地に係る緑地面積率等を緩和するための条例を制定			
※「あおもり生業づくり復興特区」については、2-(3)No. 25 を参照			
○施設等の増設状況			
平成 26 年度			
・生産施設の増設 1 社			
平成 27 年度			
・倉庫の増設 1 社			
・A重油ボイラー設備を天然ガスボイラー設備に更新 1 社			
○復興特区制度の活用状況			
飼料関連事業所の実績（令和 2 年 8 月末現在）			
・事業用資産の取得に係る特別償却・税額控除 9社			
・研究開発用資産を取得した場合の特別償却・税額控除 1社			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.16	◆食品加工関連企業の誘致	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度
【事業概要】			
農業・水産業・畜産業の振興に繋がる食品加工関連企業の誘致			
【実施状況】			
食品加工関連企業の誘致に必要な各種情報の収集及び企業誘致活動を実施			
[実績]			
平成 24 年 1 月 鯖缶詰の製造などを行う(株)宝幸と立地協定を調印			
※平成 27 年度で事業完了			
平成 28 年度以降は、2-(3)No. 27 「誘致企業関連情報収集事業」の中で継続実施			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.17	◆畜産バイオマス利用による発電等の事業化の促進(再掲)	事業主体	市・事業者
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
<p>【事業概要】</p> <p>民間事業者による家畜排せつ物の焼却処理に伴う燃焼エネルギーを利用した発電や焼却灰の肥料利用を目的とした施設整備に対する支援</p>			
<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 畜産バイオマスエネルギー化利活用検討会 開催日：平成 24 年 3 月 22 日 主 催：市・民間事業者 対 象：畜産事業者等 ・ 畜産関係者との意見交換 ・ 八戸地域畜産関連産業振興ビジョンの策定（平成 27 年 8 月策定） 畜産バイオマス発電について、必要に応じ事業者に対し助言等の支援を行うことを規定 ・ 事業者への助言・支援 事業者の勉強会にオブザーバーとして出席 ・ 畜産バイオマス発電の事業化可能性調査（平成 25 年度～平成 28 年度・農林水産省補助を活用） オブザーバーとして参画 ・ 上記の調査報告とりまとめ（平成 29 年 3 月） 技術面や採算面等における諸課題を整理 ・ 畜産バイオマス発電に係る情報収集を継続実施 			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			

No.18	◆木質バイオマス利活用の可能性の検討(再掲)	事業主体	国・県・市・事業者
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 29 年度
【事業概要】			
災害廃棄物や間伐材等の木質バイオマスを利用したエネルギー供給事業の可能性の検討			
【実施状況】			
○木質系震災廃棄物等の活用の検討			
年月		内容	
平成 23 年 9 月		調査会社決定 (みずほ情報総研株)	
平成 23 年 10 月		第 1 回木質系震災廃棄物等の活用検討委員会開催 (※市はオブザーバー参加)	
平成 23 年 11 月		エネルギー供給事業案についての公募説明会 (主催：みずほ情報総研株)	
平成 23 年 12 月		第 2 回木質系震災廃棄物等の活用検討委員会開催 事業案 1 件について事業申請主体である県へ推薦することで決定	
平成 24 年 2 月		第 3 回木質系震災廃棄物等の活用検討委員会開催 事業採算性を判断できないとし、林野庁への事業申請を見送り	
平成 24 年 3 月		報告書提出 (みずほ情報総研株→林野庁)	
○事業化			
年月		内容	
平成 26 年 10 月		住友林業(株)が主体となり、次の 2 社を設立 八戸バイオマス発電株、みちのくバイオエナジー株	
平成 28 年度		チップ工場の建設 (河原木地区) 「森林・林業再生基盤づくり交付金 (林野庁の間接補助事業)」を活用	
平成 30 年 4 月		操業開始	
【令和 3 年度以降の予定】			

No.19	◆木質ペレット利活用推進事業(再掲)	事業主体	市																		
		事業区分	完了																		
		事業期間	平成 25 年度～平成 28 年度																		
【事業概要】 ペレットストーブ導入に対する助成																					
【実施状況】																					
○助成内容 ペレットストーブ設置費用の 1/3 (上限 15 万円)																					
○助成実績																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>27 件</td> <td>3,320,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>27 件</td> <td>3,527,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>17 件</td> <td>2,206,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td>9 件</td> <td>1,235,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80 件</td> <td>10,288,000 円</td> </tr> </tbody> </table>				年度	件数	金額	平成 25 年度	27 件	3,320,000 円	平成 26 年度	27 件	3,527,000 円	平成 27 年度	17 件	2,206,000 円	平成 28 年度	9 件	1,235,000 円	合計	80 件	10,288,000 円
年度	件数	金額																			
平成 25 年度	27 件	3,320,000 円																			
平成 26 年度	27 件	3,527,000 円																			
平成 27 年度	17 件	2,206,000 円																			
平成 28 年度	9 件	1,235,000 円																			
合計	80 件	10,288,000 円																			
【令和 3 年度以降の予定】																					

④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進

No.20	◆グリーンツーリズムの推進	事業主体	市・南郷観光農業振興会																										
		事業区分	継続																										
		事業期間	平成 23 年度～																										
【事業概要】 観光農園の PR 及び受入体制整備のための研修会等の実施																													
【実施状況】																													
○実施内容 南郷観光農業振興会が行う観光農園事業に要する経費の補助																													
○補助内容 補助金額：補助対象経費の 1/2 (上限 30 万円)																													
○事業内容																													
<ul style="list-style-type: none"> ・看板、パンフレット等制作による観光農園の PR ・簡易トイレの導入による衛生設備の整備 ・受入体制整備のための研修会等の実施 (クレーム対応研修など) 																													
○来園者数																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成 23 年度</th> <th>平成 24 年度</th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 26 年度</th> <th>平成 27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>約 5,000 人</td> <td>約 3,500 人</td> <td>約 4,100 人</td> <td>約 3,200 人</td> <td>約 4,600 人</td> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成 28 年度</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>約 5,100 人</td> <td>約 5,300 人</td> <td>約 5,700 人</td> <td>約 5,000 人</td> <td>約 41,500 人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	人数	約 5,000 人	約 3,500 人	約 4,100 人	約 3,200 人	約 4,600 人	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	合計	人数	約 5,100 人	約 5,300 人	約 5,700 人	約 5,000 人	約 41,500 人
年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度																								
人数	約 5,000 人	約 3,500 人	約 4,100 人	約 3,200 人	約 4,600 人																								
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	合計																								
人数	約 5,100 人	約 5,300 人	約 5,700 人	約 5,000 人	約 41,500 人																								
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施																													

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																												
施策名	2-(3) 企業活動の再興																																																																																												
施策の概要	<p>目指す姿 震災の影響により厳しい経営状況にある企業への支援策のほか、企業誘致活動、ポートセールス等の推進により、北東北における産業拠点として企業活動の再興が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】IT・テレマーケティングやエネルギー分野などで新規の企業立地や新たな産業の形成が進んでいる。 【点数】H29：2.3 H30：2.6 H31：2.6 R2：2.6 【設問】経営相談や資金支援の充実、技術力の強化、産学官や企業間の連携により、中小企業の活性化が図られている。 【点数】H29：2.1 H30：2.3 H31：2.4 R2：2.3 【設問】積極的なポートセールスや海外への販路拡大等により、八戸港での貿易が活発になっている。 【点数】H29：2.6 H30：2.8 H31：2.8 R2：2.8</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="background-color: #d9e1f2;">①被災事業者に対する再建支援</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="background-color: #d9e1f2;">②中小企業に対する経営支援</td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="background-color: #d9e1f2;">③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化</td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="background-color: #d9e1f2;">④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>○主な支援施策</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th colspan="2">対象件数</th> <th colspan="2">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業グループ施設等復旧整備補助事業</td> <td colspan="2">水産業グループ等10グループ(287者)</td> <td>H23年度 交付決定額 (国・県計)</td> <td>総額86億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～R2.8.31現在)</td> <td>中小企業 災害復旧枠</td> <td>490件</td> <td>融資額</td> <td>150.7億円</td> </tr> <tr> <td>中小企業 経営安定枠</td> <td>523件</td> <td>融資額</td> <td>87.7億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○復興推進計画「あおもり生業づくり復興特区」</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画認定日</td> <td>平成24年3月2日(青森第1号)</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>青森県、県内の被災4市町</td> </tr> <tr> <td>計画の目標</td> <td>◎企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ◎震災による解雇者の早期雇用機会の確保(新規雇用1,000人 ※4市町全体)</td> </tr> <tr> <td>復興産業集積区域</td> <td>八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)</td> </tr> <tr> <td>特別措置の概要</td> <td>工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例</td> </tr> <tr> <td>事業所の指定状況</td> <td>232事業所(R2.8.30現在の八戸市分)</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期			創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災事業者に対する再建支援										②中小企業に対する経営支援										③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化										④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興										施策名	対象件数		実績		中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円	青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～R2.8.31現在)	中小企業 災害復旧枠	490件	融資額	150.7億円	中小企業 経営安定枠	523件	融資額	87.7億円	項目	内容	計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)	実施主体	青森県、県内の被災4市町	計画の目標	◎企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ◎震災による解雇者の早期雇用機会の確保(新規雇用1,000人 ※4市町全体)	復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)	特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例	事業所の指定状況	232事業所(R2.8.30現在の八戸市分)
復旧期		再生期			創造期																																																																																								
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																				
①被災事業者に対する再建支援																																																																																													
②中小企業に対する経営支援																																																																																													
③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化																																																																																													
④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興																																																																																													
施策名	対象件数		実績																																																																																										
中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円																																																																																									
青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～R2.8.31現在)	中小企業 災害復旧枠	490件	融資額	150.7億円																																																																																									
	中小企業 経営安定枠	523件	融資額	87.7億円																																																																																									
項目	内容																																																																																												
計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)																																																																																												
実施主体	青森県、県内の被災4市町																																																																																												
計画の目標	◎企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ◎震災による解雇者の早期雇用機会の確保(新規雇用1,000人 ※4市町全体)																																																																																												
復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)																																																																																												
特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例																																																																																												
事業所の指定状況	232事業所(R2.8.30現在の八戸市分)																																																																																												

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①被災事業者に対する再建支援

No.01	貿易支援施設入居の促進	事業主体	市																												
		事業区分	完了																												
		事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度																												
【事業概要】 被災により八戸港貿易センターに移転入居した貿易関連事業者への賃料・共益費の補助																															
【実施状況】 ○補助内容 ・(株)八戸港貿易センターとの賃貸借契約に基づく賃料、共益費の 1 / 4 （上限額は 75,000 円） ・通算補助対象期間：5 年 ○補助実績																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th colspan="2">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 23 年度</td> <td>3 件(2 件)</td> <td>1,481,000 円</td> <td>(944,000 円)</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>2 件(1 件)</td> <td>847,000 円</td> <td>(703,000 円)</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>1 件(1 件)</td> <td>703,000 円</td> <td>(703,000 円)</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>1 件(1 件)</td> <td>703,000 円</td> <td>(703,000 円)</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>1 件(1 件)</td> <td>612,000 円</td> <td>(612,000 円)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8 件(6 件)</td> <td>4,346,000 円</td> <td>(2,962,000 円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>() 内の数字は、被災事業者への助成実績</p> <p>※(株)八戸港貿易センターの解散に伴い、平成 28 年 2 月に全テナントが退去。本補助金は終了。</p>				年度	件数	金額		平成 23 年度	3 件(2 件)	1,481,000 円	(944,000 円)	平成 24 年度	2 件(1 件)	847,000 円	(703,000 円)	平成 25 年度	1 件(1 件)	703,000 円	(703,000 円)	平成 26 年度	1 件(1 件)	703,000 円	(703,000 円)	平成 27 年度	1 件(1 件)	612,000 円	(612,000 円)	合計	8 件(6 件)	4,346,000 円	(2,962,000 円)
年度	件数	金額																													
平成 23 年度	3 件(2 件)	1,481,000 円	(944,000 円)																												
平成 24 年度	2 件(1 件)	847,000 円	(703,000 円)																												
平成 25 年度	1 件(1 件)	703,000 円	(703,000 円)																												
平成 26 年度	1 件(1 件)	703,000 円	(703,000 円)																												
平成 27 年度	1 件(1 件)	612,000 円	(612,000 円)																												
合計	8 件(6 件)	4,346,000 円	(2,962,000 円)																												
【令和 3 年度以降の予定】																															

No.02	テクノフロンティア入居企業への支援	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】 被災によりテクノフロンティア八戸に入居した事業者への使用料の補助			
【実施状況】 ○補助内容 補助率：10/10 補助期間：1 年以内 ○補助実績 平成 23 年度：1 件 平成 24 年度：0 件 ※平成 25 年度以降は「テクノフロンティア入居企業支援事業」で対応してきたが、平成 30 年 10 月 31 日をもって市に譲渡されたことから平成 30 年度で事業完了			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.03	◆被災事業者の復旧支援(再掲)	事業主体	国・県・市・中小企業基盤整備機構
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度

【事業概要】

中小企業基盤整備機構による仮設事務所、仮設工場の整備（仮施設整備事業）及び施設・設備の復旧・整備に対する補助（中小企業等グループ施設等復旧整備事業）による被災中小企業への復旧支援

【実施状況】

○仮施設整備事業

- ・事業費 約 4.3 億円
- ・整備戸数（事務所・倉庫）：19 棟（18 事業者入居）
- ・中小企業基盤整備機構から市が無償で建物を借受け、入居事業者へ無償で転貸
一定の貸与期間を経て、建物は市に無償譲渡され、さらに市から入居事業者へ無償譲渡
平成 29 年 5 月には、全 19 棟の譲渡が完了

○中小企業等グループ施設等復旧整備事業

- ・中小企業等グループが復興事業計画を作成して県の認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備を支援
- ・補助率：国 1/2 以内、県 1/4 以内（中堅・大企業の場合は、国 1/3、県 1/6 以内）
- ・平成 23 年度に市内 10 グループ（287 者）に、国・県総額 86 億円の補助金の交付を決定

【平成 23 年 6 月公募（1 次）】

グループ名	交付決定額
高度技術産業グループ	6 グループへ 総額 37 億円 (うち国費 24 億円)
八戸市中心地振興グループ	
八戸地域造船グループ	
非鉄金属製造業グループ	
八戸水産業グループ	
港湾運送・港湾倉庫グループ	

【平成 23 年 10 月公募（2 次）】

グループ名	交付決定額
紙パルプ製造業グループ	4 グループへ 総額 49 億円 (うち国費 33 億円)
八戸飼料穀物コンビナート協議会グループ	
環境・エネルギー産業グループ	
八戸観光産業グループ	

【令和 3 年度以降の予定】

No.04	被災事業者の再建支援	事業主体	日本政策金融公庫																			
		事業区分	完了																			
		事業期間	平成 23 年度～平成 29 年度																			
<p>【事業概要】 震災被害により廃業した中小企業者等が新たに事業開始する場合の日本政策金融公庫による低利・長期融資</p>																						
<p>【実施状況】 ○再挑戦支援資金（再チャレンジ支援融資） <内容></p> <table border="1"> <tr> <td>融資対象</td> <td colspan="3">新たに開業する方又は開業後概ね 7 年以内の方で、一定の要件を満たす方</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">限度額</td> <td>国民生活事業</td> <td>8,000 万円（平成 23 年度～平成 27 年度）</td> <td>7,200 万円（平成 28 年度～平成 29 年度）</td> </tr> <tr> <td>中小企業事業</td> <td colspan="2">7 億 2,000 万円</td> </tr> <tr> <td>利率</td> <td colspan="3">日本政策金融公庫の基準による（要件を満たす場合は特別金利適用）</td> </tr> <tr> <td>返済期間</td> <td colspan="3">設備資金 20 年以内（うち据置期間 5 年以内） 運転資金 15 年以内（うち据置期間 5 年以内）</td> </tr> </table> <p>※日本政策金融公庫の制度拡充が平成 29 年度で終了</p>				融資対象	新たに開業する方又は開業後概ね 7 年以内の方で、一定の要件を満たす方			限度額	国民生活事業	8,000 万円（平成 23 年度～平成 27 年度）	7,200 万円（平成 28 年度～平成 29 年度）	中小企業事業	7 億 2,000 万円		利率	日本政策金融公庫の基準による（要件を満たす場合は特別金利適用）			返済期間	設備資金 20 年以内（うち据置期間 5 年以内） 運転資金 15 年以内（うち据置期間 5 年以内）		
融資対象	新たに開業する方又は開業後概ね 7 年以内の方で、一定の要件を満たす方																					
限度額	国民生活事業	8,000 万円（平成 23 年度～平成 27 年度）	7,200 万円（平成 28 年度～平成 29 年度）																			
	中小企業事業	7 億 2,000 万円																				
利率	日本政策金融公庫の基準による（要件を満たす場合は特別金利適用）																					
返済期間	設備資金 20 年以内（うち据置期間 5 年以内） 運転資金 15 年以内（うち据置期間 5 年以内）																					
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>																						

②中小企業に対する経営支援

No.05	★中小企業特別保証制度	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

- ・融資制度の円滑な運用のための市内金融機関への市融資制度の原資の一部預託
- ・市の融資制度を活用して融資を受ける中小企業者を対象とした信用保証料の全額補給

【実施状況】

○原資預託実績

年度	預託額	融資枠
平成 23 年度	920,000 千円	7,580,000 千円
平成 24 年度	955,000 千円	7,755,000 千円
平成 25 年度	955,000 千円	5,375,000 千円
平成 26 年度	955,000 千円	5,455,000 千円
平成 27 年度	955,000 千円	5,775,000 千円
平成 28 年度	955,000 千円	5,775,000 千円
平成 29 年度	955,000 千円	5,775,000 千円
平成 30 年度	830,000 千円	5,050,000 千円
令和元年度	800,000 千円	4,750,000 千円
令和 2 年度	810,000 千円	4,850,000 千円

(令和 2 年 8 月 31 日現在)

○保証料補給実績

年度	件数	補給額
平成 23 年度	448 件	45,583,202 円
平成 24 年度	566 件	63,048,438 円
平成 25 年度	559 件	66,901,895 円
平成 26 年度	465 件	65,583,586 円
平成 27 年度	435 件	74,113,757 円
平成 28 年度	516 件	64,946,621 円
平成 29 年度	659 件	112,527,265 円
平成 30 年度	653 件	118,818,148 円
令和元年度	641 件	125,434,602 円
令和 2 年度	90 件	12,694,339 円
合計	5,032 件	749,651,853 円

(令和 2 年 6 月 30 日現在)

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.06	◆★経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	事業主体	県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～令和 2 年度

【事業概要】

県内中小企業の資金繰りを支援する特別保証融資制度（青森県経営安定化サポート資金）における、事業用資産に被害を受けた事業者を対象とした特別枠の創設

【実施状況】

○中小企業災害復旧枠（事業用資産に直接被害を受けた場合が対象）

〔制度概要〕

融資限度額：2 億 8,000 万円

融資期間：15 年以内（うち据置 3 年以内）

融資利率：0.8%（主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子）

実施期限：平成 24 年 3 月末

〔融資実績〕

平成 22 年度～平成 23 年度

県全体：551 件 16,926,455 千円

八戸市：490 件 15,066,625 千円

○中小企業経営安定枠（事業用資産に間接被害を受けた場合が対象）

〔制度概要〕

融資限度額：8,000 万円

融資期間：10 年以内（うち据置 2 年以内）

融資利率：0.7%又は 0.9%

実施期限：令和 3 年 3 月末

〔融資実績〕

青森県信用保証協会八戸支所受付分

年度	件数	金額
平成 23 年度	404 件	5,920,450 千円
平成 24 年度	60 件	1,546,000 千円
平成 25 年度	26 件	557,000 千円
平成 26 年度	7 件	155,000 千円
平成 27 年度	5 件	140,000 千円
平成 28 年度	8 件	165,000 千円
平成 29 年度	4 件	81,700 千円
平成 30 年度	4 件	90,000 千円
令和元年度	4 件	90,000 千円
令和 2 年度	1 件	20,000 千円
合計	523 件	8,765,150 千円

(令和 2 年 8 月 31 日現在)

【令和 3 年度以降の予定】

中小企業経営安定枠は、県の制度に基づき継続の可能性あり。

No.07	◆中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 22 年度～
【事業概要】			
青森県経営安定化サポート資金「中小企業災害復旧枠」に係る利子補給の実施（県 80%市 20%）			
【実施状況】			
○利子補給実績			
	年度	件数	金額
	平成 23 年度	454 件	17,664,260 円
	平成 24 年度	466 件	22,208,025 円
	平成 25 年度	466 件	20,337,451 円
	平成 26 年度	444 件	18,246,537 円
	平成 27 年度	428 件	15,650,469 円
	平成 28 年度	371 件	13,149,113 円
	平成 29 年度	385 件	11,678,623 円
	平成 30 年度	349 件	8,927,939 円
	令和元年度	326 件	7,091,197 円
	令和 2 年度	- 件	- 円
	合計	466 件	134,953,614 円
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施（令和 8 年度まで）			

No.08	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助(再掲)	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 22 年度～
【事業概要】			
青森県経営安定化サポート資金「中小企業災害復旧枠」に係る保証料補給の実施（県 80%市 20%）			
【実施状況】			
○保証料補給実績			
	年度	件数	金額
	平成 22 年度	18 件	3,742,078 円
	平成 23 年度	491 件	18,105,999 円
	平成 24 年度	487 件	21,993,818 円
	平成 25 年度	478 件	20,515,397 円
	平成 26 年度	456 件	18,865,783 円
	平成 27 年度	450 件	16,237,203 円
	平成 28 年度	437 件	13,687,464 円
	平成 29 年度	385 件	11,678,623 円
	平成 30 年度	364 件	9,418,103 円
	令和元年度	339 件	7,501,060 円
	令和 2 年度	- 件	- 円
	合計	491 件	141,745,528 円
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施（令和 8 年度まで）			

No.09	非自動はかり等の定期検査手数料等の免除	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 被災した検査対象者に対する非自動はかり等の定期検査手数料等の免除			
【実施状況】 ○減免実績額 ・計量器検査手数料 632,930 円 (62 社、358 台分) ・検査設備貸付料 37,500 円 (25 社)			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.10	経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
【事業概要】 平成 21 年度から平成 22 年度に経営健全化対策資金の融資を受けた中小企業者に対する利子補給の実施			
【実施状況】 ○実施内容 貸付利率の 1%を超える部分について、1%を上限に、貸付日から 3 年間利子補給を行う。 ○対象事業者 原油高騰等経済変動の影響を受けた中小企業 462 社 (平成 21 年度融資分 292 社、平成 22 年度融資分 170 社) ○補給実績 平成 21 年度 21,918,414 円 平成 22 年度 39,837,207 円 平成 23 年度 38,149,110 円 平成 24 年度 19,012,340 円 平成 25 年度 4,671,946 円			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.11	★中小企業振興補助金(再掲)	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動、技能者育成に対する助成

【実施状況】

○助成内容

項目	内容
高度化事業に対する助成	高度化資金の 5/100 以内、限度額 1 億 5,000 万円 年間 3 千万円限度、5 ヶ年以内で分割交付も可
共同施設設置事業に対する助成	経費の 20/100 以内、限度額 3,000 万円
指定地域内への工場等の設置に対する助成	固定資産税の 50/100 以内、限度額 300 万円
新事業活動に対する助成	経費の 50/100 以内、限度額 300 万円
技能者育成に対する助成 (平成 28 年度～)	一施設当たり年間 30 万円に訓練生 1 人当たり 3,000 円に訓練生数を乗じて得た額を合算した額、限度額 70 万円

○助成実績

年度	内訳	項目				
		高度化事業	共同施設設置事業	指定地域内への工場等設置	新事業活動	技能者育成
平成 23 年度	件数	1 件	2 件	2 件	0 件	-
	金額	30,000 千円	20,000 千円	211 千円	0 千円	-
平成 24 年度	件数	1 件	2 件	2 件	0 件	-
	金額	3,648 千円	12,243 千円	198 千円	0 千円	-
平成 25 年度	件数	0 件	2 件	1 件	0 件	-
	金額	0 千円	18,820 千円	400 千円	0 千円	-
平成 26 年度	件数	1 件	1 件	1 件	1 件	-
	金額	2,244 千円	5,624 千円	400 千円	2,000 千円	-
平成 27 年度	件数	1 件	1 件	2 件	0 件	-
	金額	2,832 千円	30,000 千円	519 千円	0 千円	-
平成 28 年度	件数	0 件	2 件	1 件	0 件	2 件
	金額	0 千円	60,000 千円	114 千円	0 千円	645 千円
平成 29 年度	件数	1 件	1 件	2 件	2 件	2 件
	金額	18,751 千円	30,000 千円	281 千円	3,700 千円	624 千円
平成 30 年度	件数	0 件	1 件	1 件	3 件	2 件
	金額	0 千円	30,000 千円	170 千円	4,730 千円	627 千円
令和 元年度	件数	2 件	1 件	1 件	3 件	2 件
	金額	6,045 千円	2,120 千円	148 千円	4,158 千円	633 千円
令和 2 年度	件数	1 件	0 件	0 件	0 件	2 件
	金額	3,600 千円	0 千円	0 千円	0 千円	633 千円

※令和 2 年度は、令和 2 年 9 月 18 日現在

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.12	★中小企業振興資金(再掲)	事業主体	市		
		事業区分	継続		
		事業期間	平成 23 年度～		
【事業概要】					
中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金融資のための原資の預託					
【実施状況】					
○預託先 商工組合中央金庫					
○融資実績					
	年度	預託額	融資枠	件数	金額
	平成 23 年度	300,000 千円	3,000,000 千円	23 件	509,155 千円
	平成 24 年度	300,000 千円	3,000,000 千円	33 件	621,918 千円
	平成 25 年度	300,000 千円	3,000,000 千円	27 件	492,526 千円
	平成 26 年度	300,000 千円	3,000,000 千円	15 件	210,738 千円
	平成 27 年度	300,000 千円	3,000,000 千円	10 件	123,855 千円
	平成 28 年度	100,000 千円	1,000,000 千円	11 件	365,000 千円
	平成 29 年度	100,000 千円	1,000,000 千円	7 件	230,000 千円
	平成 30 年度	100,000 千円	1,000,000 千円	0 件	0 千円
	令和元年度	100,000 千円	1,000,000 千円	4 件	115,000 千円
	令和 2 年度	50,000 千円	500,000 千円	0 件	0 千円
	合計	-	-	130 件	2,668,192 千円
(令和 2 年 8 月 31 日現在)					
【令和 3 年度以降の予定】					
事業継続実施					

No.13	資金繰り支援	事業主体	日本政策金融公庫・商工中金・信用保証協会			
		事業区分	完了			
		事業期間	平成 23 年度～令和 2 年度			
【事業概要】						
震災からの復旧を目指す中小企業者等を対象とした資金繰り支援						
【実施状況】						
○東日本大震災復興特別貸付（実施主体：日本政策金融公庫、商工中金） 被災中小企業者等を対象に、事業の復旧に必要な設備資金、運転資金を長期・低利で融資する制度						
○東日本大震災復興緊急保証（実施主体：信用保証協会） 被災中小企業者等が、金融機関から事業の再建又は経営の安定に必要な資金の借入を行う場合、信用保証協会が保証する制度（一般保証、災害関係保証・セーフティネット保証とは別枠） ※利用には市の認定が必要（震災の影響で業況が悪化）						
<市認定件数>						
年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
人数	48 件	11 件	9 件	1 件	1 件	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
人数	1 件	1 件	1 件	1 件	0 件	
（令和 2 年 8 月 31 日現在）						
【令和 3 年度以降の予定】						
国の制度に基づき継続の可能性あり。						

No.14	★地域企業支援体制強化事業(再掲)	事業主体	市										
		事業区分	継続										
		事業期間	平成 23 年度～										
【事業概要】													
<p>専門家を活用した地域製造業等の販路開拓活動への支援</p>													
【実施状況】													
<p>○他地域連携ビジネスマッチング促進事業（平成 23 年度～平成 29 年度）</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置して圏域内企業を訪問し、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施するとともに、企業展示会等への出展、営業力の強化を支援</p> <p>〔実績〕</p> <p>(1)通常支援（平成 23 年度～平成 29 年度）</p> <table border="0"> <tr> <td>企業訪問件数</td> <td>292 事業所</td> </tr> <tr> <td>コーディネート件数</td> <td>118 件</td> </tr> <tr> <td>企業展示会等出展支援業務</td> <td>31 件</td> </tr> </table> <p>営業力強化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業力強化に資する研修会等の開催(平成 29 年度) ・営業力強化に向けたコーディネート(平成 29 年度) <p>(2)震災支援（平成 24 年度～27 年度）</p> <table border="0"> <tr> <td>企業訪問件数</td> <td>65 事業所</td> </tr> <tr> <td>コーディネート件数</td> <td>13 件</td> </tr> </table> <p>営業力強化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業力強化に資する研修会等の開催(平成 26 年度～平成 27 年度) 				企業訪問件数	292 事業所	コーディネート件数	118 件	企業展示会等出展支援業務	31 件	企業訪問件数	65 事業所	コーディネート件数	13 件
企業訪問件数	292 事業所												
コーディネート件数	118 件												
企業展示会等出展支援業務	31 件												
企業訪問件数	65 事業所												
コーディネート件数	13 件												
<p>○販路開拓活動支援事業（平成 30 年度～令和元年度）※事業名変更</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>専門家を活用したアドバイスによる地域製造業等の販路開拓活動への支援</p> <p>〔実績〕</p> <p>(1)地域製造業の販路開拓活動に関する情報提供 販路開拓活動支援セミナー「事例に学ぶ！IoT導入に向けたヒント」を開催</p> <p>(2)展示会等出展支援補助金 地域製造業が首都圏等で開催するものづくり分野の展示商談会に出展する費用の支援（4 件）</p> <p>(3)販路開拓活動支援 専門家による販路開拓活動に関する支援</p> <table border="0"> <tr> <td>・支援件数</td> <td>平成 30 年度 7 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和元年度 5 件</td> </tr> </table>				・支援件数	平成 30 年度 7 件		令和元年度 5 件						
・支援件数	平成 30 年度 7 件												
	令和元年度 5 件												
<p>○地域企業支援体制強化事業（令和 2 年度）※事業名変更</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>コーディネーターが圏域のものづくり企業を訪問して、販路開拓・新商品開発・生産性の向上その他の経営課題について、助言・情報提供を行う。また、「八戸圏域産学官連携会議」を開催し、新商品開発に係る支援機能の強化を図る。</p> <p>〔実績〕</p> <p>企業訪問件数：42 件（8 月末時点）</p>													
【令和 3 年度以降の予定】													
<p>事業継続実施</p>													

No.15	復興特区支援利子補給事業(再掲)	事業主体	国・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 24 年度～

【事業概要】

八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資（3 億円以上）に対する利子補給の実施

【実施状況】

○八戸市復興計画

東日本大震災復興特別区域法に基づく個別の規制・手続きの特例や税制上の特例等を受けるために作成した計画。

市内立地企業による商品供給体制の強化に資する投資への支援を通じ、地域経済の活力再生や立地企業の体質強化、被災者の雇用継続、新規雇用の促進を目指す。

[利子補給事業の内容]

期間 貸付した日から起算して 5 年間

補給率 0.7%以内（国が金融機関に対して利子補給金を支給）

[認定状況]

No	認定年月日	事業者	復興推進計画の内容
1	平成 24 年 10 月 12 日	マルヨ水産(株)	桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設 設備投資額 25 億円 新規雇用予定 22 人→実績 41 人
2	平成 26 年 6 月 27 日	八戸セメント(株)	リサイクル原料・燃料保管庫等の設置 設備投資額 20 億円 新規雇用予定 3 人→実績 5 人
3	平成 27 年 6 月 30 日	北日本造船(株)	船舶製造工場の増設 設備投資額 32 億円 新規雇用予定 16 人→実績 16 人
4	平成 28 年 6 月 30 日	多摩川精機(株)	製造設備の新設 設備投資額 4 億円 新規雇用予定 3 人→実績 1 人
5	平成 29 年 1 月 31 日	八戸通運(株)	製造設備の新設 設備投資額 15 億円 新規雇用予定 5 人→実績 5 人
6	平成 29 年 1 月 31 日	(株)ユニバース	惣菜センターの建設 設備投資額 21 億円 新規雇用予定 180 人→実績 117 人
7	令和元年 7 月 3 日	(株)ユニバース	食肉プロセスセンターの建設 設備投資額 22 億円 新規雇用予定 116 人→実績 80 人

【令和 3 年度以降の予定】

- ・事業者の認定は令和 2 年度で終了
- ・令和 2 年度までに認定を受けた事業者への利子補給は貸付した日から起算して 5 年間継続

No.16	マル経融資利子補給事業	事業主体	市																														
		事業区分	継続																														
		事業期間	平成 25 年度～																														
<p>【事業概要】</p> <p>日本政策金融公庫のマル経融資（小規模事業者経営改善資金）利用事業者を対象とした利子補給の実施</p>																																	
<p>【実施状況】</p> <p>○利子補給内容</p> <p>対 象：平成 25 年 4 月～令和 2 年 3 月の融資実行分（マル経審査会で推薦を受けたもの）</p> <p>期 間：融資実行月から起算し 3 年間</p> <p>補給額：貸付利率の 1%、ただし借入利率が 1%未満の場合は 0%超の部分</p> <p>[補給実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業者数</th> <th>補給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>35 事業者</td> <td>859,800 円</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>94 事業者</td> <td>3,789,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>156 事業者</td> <td>6,730,800 円</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td>187 事業者</td> <td>7,592,800 円</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td>211 事業者</td> <td>7,118,900 円</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>168 事業者</td> <td>6,645,300 円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>176 事業者</td> <td>6,888,100 円</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td>- 事業者</td> <td>- 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,027 事業者</td> <td>39,624,700 円</td> </tr> </tbody> </table>				年度	事業者数	補給額	平成 25 年度	35 事業者	859,800 円	平成 26 年度	94 事業者	3,789,000 円	平成 27 年度	156 事業者	6,730,800 円	平成 28 年度	187 事業者	7,592,800 円	平成 29 年度	211 事業者	7,118,900 円	平成 30 年度	168 事業者	6,645,300 円	令和元年度	176 事業者	6,888,100 円	令和 2 年度	- 事業者	- 円	合計	1,027 事業者	39,624,700 円
年度	事業者数	補給額																															
平成 25 年度	35 事業者	859,800 円																															
平成 26 年度	94 事業者	3,789,000 円																															
平成 27 年度	156 事業者	6,730,800 円																															
平成 28 年度	187 事業者	7,592,800 円																															
平成 29 年度	211 事業者	7,118,900 円																															
平成 30 年度	168 事業者	6,645,300 円																															
令和元年度	176 事業者	6,888,100 円																															
令和 2 年度	- 事業者	- 円																															
合計	1,027 事業者	39,624,700 円																															
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p> <p>事業継続実施</p>																																	

No.17	事業者向け情報提供事業	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 26 年度～
<p>【事業概要】</p> <p>震災からの復興を目指す中小企業者等への支援制度に関する情報の提供</p>			
<p>【実施状況】</p> <p>○メールマガジンの配信</p> <p>平成 26 年 5 月 メールマガジン配信開始</p> <p>平成 26 年 6 月以降 月 1～2 回のペースでメールマガジンを配信（配信希望者は随時募集）</p> <p>メールマガジン配信登録者数 169 名（令和 2 年 8 月末現在）</p> <p>○事業者向け情報誌の発行</p> <p>平成 27 年 3 月 事業者向け情報誌納品（4,500 部）、各機関へ配布開始</p> <p>平成 30 年 4 月 事業者向け情報誌納品（1,500 部）、各機関へ配布開始</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			

No.18	被災事業者再生支援事業	事業主体	㈱東日本大震災事業者再生支援機構
		事業区分	完了
		事業期間	平成 24 年度～令和 2 年度
<p>【事業概要】 震災により二重債務を抱える事業者への事業再生計画づくりのアドバイスや債務の整理・調整などの支援</p>			
<p>【実施状況】 ㈱東日本大震災事業者再生支援機構（平成 24 年 2 月 22 日設立） 八戸出張所 平成 25 年 4 月 1 日開設（平成 28 年 3 月 15 日閉鎖） ※閉鎖後は直接訪問による相談対応を行うこととし、支援を継続</p> <p>[支援内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業再生計画づくり支援 被災事業者のニーズに合わせた事業計画づくりのアドバイス ・旧債務の整理・調整 債権の買取り、支払猶予、利子・債務の減免等 ・事業再生支援 債務保証、出資、つなぎ融資等 <p>[実績]（設立～令和 2 年 7 月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 青森県内 162 件（うち八戸市 138 件） ・支援決定 青森県内 56 件（うち八戸市 49 件） <p>※令和 3 年 3 月末で支援決定期間終了</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

③企業誘致活動・ポートセールスの強化

No.19	★【復興】企業誘致セミナーの開催	事業主体	市・八戸市企業誘致促進協議会		
		事業区分	継続		
		事業期間	平成 23 年度～		
【事業概要】					
首都圏及び関西・中部圏の企業に対する市長自らトップセールスを行うセミナーの開催					
【実施状況】					
○八戸セミナーの開催					
企業誘致を推進することを目的に、東京と名古屋で毎年度開催					
		東京		名古屋	
年度		開催日	参加者数	開催日	参加者数
平成 23 年度		7/27	439 名	7/26	131 名
平成 24 年度		7/25	354 名	7/24	80 名
平成 25 年度		7/24	288 名	7/23	83 名
平成 26 年度		7/23	289 名	7/22	109 名
平成 27 年度		7/22	339 名	7/21	86 名
平成 28 年度		7/27	363 名	7/26	87 名
平成 29 年度		7/26	347 名	7/25	80 名
平成 30 年度		7/25	359 名	7/26	89 名
令和元年度		7/24	400 名	7/25	87 名
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止				
○八戸産業立地オンラインフェアの開催（令和 2 年 10 月 1 日～12 月 28 日）					
【令和 3 年度以降の予定】					
事業継続実施					

No.20	◆★【復興】ポートセールスの展開(再掲)	事業主体	市・八戸港国際物流拠点化推進協議会
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

- ・ 企業訪問などによるポートセールス活動の実施
- ・ 海外、首都圏、北東北におけるポートセミナーの開催などによる八戸港の利用促進

【実施状況】

年度	内容
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2011」 を東京及び名古屋で開催（八戸港の PR） ・ 「東南アジアコンテナ定期航路交流ミッション」にて、シンガポール、ベトナムへミッション団を派遣
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2012」 を東京及び名古屋で開催（八戸港の PR） ・ 「八戸港コンテナ定期航路交流ミッション」にて、韓国・台湾へミッション団を派遣 ・ 「八戸港貿易促進セミナーin 盛岡」開催
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2013」 を東京及び名古屋で開催（八戸港の PR） ・ 「八戸港中国ポートセールスミッション」にて、香港、深圳、広州へミッション団を派遣
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2014」 を東京及び名古屋で開催（八戸港の PR） ・ 海外ポートセールス（韓国・中国へミッション団を派遣）
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2015」 を東京及び名古屋で開催（八戸港の PR） ・ 海外ポートセールス（米国タコマ市・シアトル市へミッション団を派遣）
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2016」 を名古屋及び東京で開催 ・ 海外ポートセールス（台湾・韓国へミッション団を派遣） ・ 八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金（船社向けインセンティブ）の創設
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2017」 を名古屋及び東京で開催 ・ 海外ポートセールス（中国上海市へミッション団を派遣） ・ 八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金（船社向けインセンティブ）の交付：実績なし
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2018」 を東京及び名古屋で開催 ・ 海外ポートセールス（台湾台北市・高雄市へミッション団を派遣） ・ 八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金（船社向けインセンティブ）の交付：実績なし
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「八戸セミナー2019」 を東京及び名古屋で開催 ・ 海外ポートセールス（韓国へミッション団を派遣） ・ 八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金（船社向け）の交付：実績なし ・ 八戸港コンテナ貨物利用促進事業費補助金（荷主向け）の交付：実績 延べ 26 件、4,193 千円
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金（船社向け）の交付 ・ 八戸港コンテナ貨物利用促進事業費補助金（荷主向け）の交付

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.21	八戸ブランド流通支援事業	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
<p>【事業概要】 市内企業の新商品等のブランドのイメージ強化に向けた展示イベント、商談会等の出展経費の一部を助成</p>			
<p>【実施状況】 事業内容精査の結果、2-(3)No. 24 地域企業支援体制強化事業の「企業展示会等出展支援業務」を拡充する形で実施</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

No.22	◆★海外販路拡大事業(再掲)①	事業主体	県・市・民間
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

地場産品の販路拡大を図るための海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施

【実施状況】

年度	内容
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> 展示会出展等 台湾 「Food Taipei 2011」 香港 「Food Expo 2011」 蘭州市商業貿易代表団による市内水産加工業者の工場視察及び意見交換等
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> 展示会出展等 台湾 「Food Taipei 2012」 中国 「第 18 回蘭州投資貿易商談会」 香港 「Food Expo 2012」 ALT・留学生等によるテストマーケティング
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> 展示会出展等 台湾 「Food Taipei 2013」 香港 「Food Expo 2013」 ハワイ 「青森フェア」 地場産品の PR、企業との商談（香港、中国） 海外バイヤー招聘 米国・国内（5 月）、台湾（7 月）、香港（8 月）
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> 展示会出展等 香港 「Food Expo 2014」 マレーシア現地 JETRO 商談会参加、現地市場視察、企業訪問（商談） ハワイ「AOMORI FAIR」参加、現地市場視察、企業訪問（商談）
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> 展示会出展等 香港 「Food Expo 2015」 シアトル 青森フェア in 宇和島屋 ロス・ハワイ 「AOMORI フェア」参加、現地市場視察、企業訪問（商談） 青森県産品フェアの開催 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2016 出展 海外への販売促進のための協力・支援 関係団体と連携・協力したセミナー等の開催
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> 在外公館でのプロモーション活動 ロスプロモーション 青森県産品フェアへの参加 ロス AOMORI フェア シアトル 青森フェア in 宇和島屋 青森県産品フェアの開催 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2017 海外への販売促進のための協力・支援 海外販路拡大支援事業補助金の新設

次ページに続く

【令和 3 年度以降の予定】

No.22	◆★海外販路拡大事業(再掲)②	事業主体	県・市・民間
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

地場産品の販路拡大を図るための海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施

【実施状況】

年度	内容
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> 在外公館でのプロモーション活動 シアトルプロモーション 青森県産品フェアへの協力 事業周知、企業への参加呼び掛け、観光パンフ等の提供 青森県産品フェアの開催 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2018 in ホーチミン 海外への販売促進のための協力・支援 海外販路拡大支援事業補助金 (6 社、1,141 千円) 世界黒にんにくサミット in 八戸 2017 開催支援事業補助金 (1 社、200 千円)
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> 米国食品安全強化法等対応販路拡大支援事業 (ニューヨーク) 国内事業：法対応セミナー、バイヤー招聘商談会、個別相談会 現地事業：現地輸入業者への営業活動及び現地小売店でのデモ販売 ASEAN 向け通年マッチング支援事業 (ベトナム・その他 ASEAN) 国内事業：バイヤー招聘商談会、通年マッチング支援 現地事業：現地輸入業者への営業活動代行及び現地小売店でのデモ販売・プロモーション 海外への販売促進のための協力・支援 海外販路拡大支援事業補助金 (11 社、2,296 千円) 世界黒にんにくサミット in 八戸 2018 開催支援事業補助金 (1 社、200 千円) 八戸圏域農水畜産品海外販路拡大可能性調査
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> 海外販路拡大セミナーの開催 ASEAN 向け通年マッチング支援事業 (ベトナム・その他 ASEAN) 国内事業：バイヤー招聘商談会、通年マッチング支援 現地事業：現地輸入業者への営業活動代行及び現地小売店でのデモ販売・プロモーション 海外への販売促進のための協力・支援 海外販路拡大支援事業補助金 (10 社、1,933 千円)
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 海外販路拡大セミナー (商談スキルアップ講座) の開催 ASEAN 向け通年マッチング支援事業 (ベトナム・シンガポール・その他 ASEAN) 海外への販売促進のための協力・支援 海外販路拡大支援事業補助金 在日ベトナム人等を対象としたマーケティングリサーチ

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.23	◆★海外経済交流事業(再掲)①	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

アジア及び北米との貿易拡大を目指した経済交流の促進

【実施状況】

年度	内容
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・蘭州市商業貿易代表団による市内水産加工業者の工場視察及び意見交換等 ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員（北米タコマ、中国天津、シンガポール）による現地情報の提供（委嘱更新）
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員（北米タコマ、中国天津、シンガポール）による現地情報の提供（委嘱更新） ・「第 18 回蘭州投資貿易商談会」に八戸市としてブース出展 天津市との経済交流事業 企業訪問・視察、商談を実施
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員（北米タコマ、中国天津、上海、香港、台湾、シンガポール）による現地情報の提供（委嘱更新）
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員（北米タコマ、中国天津、上海、香港、台湾、シンガポール、ベトナム）による現地情報の提供（委嘱更新）
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易協定の更新 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 香港：新規協力員を委嘱（前任者からの引継） 北米：新規協力員を委嘱
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供

次ページに続く

【令和 3 年度以降の予定】

No.23	◆★海外経済交流事業(再掲)②	事業主体	県・市										
		事業区分	継続										
		事業期間	平成 23 年度～										
【事業概要】													
アジア及び北米との貿易拡大を目指した経済交流の促進													
【実施状況】													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供（委嘱更新） </td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 </td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 </td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る協定更新（郵送による） フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供（委嘱更新） </td> </tr> </tbody> </table>				年度	内容	平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供（委嘱更新） 	平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 	令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 	令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る協定更新（郵送による） フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供（委嘱更新）
年度	内容												
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供（委嘱更新） 												
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 												
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供 												
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹港等との経済交流 タコマ港との経済貿易拡大に係る協定更新（郵送による） フィリピン・マニラ港（姉妹港）の現地情勢についての情報収集 ・ 友好都市等との経済交流 中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ・ 八戸港情報誌による海外情報の提供 ・ 八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供（委嘱更新） 												
【令和 3 年度以降の予定】													
事業継続実施													

No.24	★地域企業支援体制強化事業(再掲)	事業主体	市										
		事業区分	継続										
		事業期間	平成 23 年度～										
【事業概要】													
<p>専門家を活用した地域製造業等の販路開拓活動への支援</p>													
【実施状況】													
<p>○他地域連携ビジネスマッチング促進事業（平成 23 年度～平成 29 年度）</p> <p>[事業概要]</p> <p>ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置して圏域内企業を訪問し、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施するとともに、企業展示会等への出展、営業力の強化を支援</p> <p>[実績]</p> <p>(1)通常支援（平成 23 年度～平成 29 年度）</p> <table border="0"> <tr> <td>企業訪問件数</td> <td>292 事業所</td> </tr> <tr> <td>コーディネート件数</td> <td>118 件</td> </tr> <tr> <td>企業展示会等出展支援業務</td> <td>31 件</td> </tr> </table> <p>営業力強化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業力強化に資する研修会等の開催(平成 29 年度) ・営業力強化に向けたコーディネート(平成 29 年度) <p>(2)震災支援（平成 24 年度～27 年度）</p> <table border="0"> <tr> <td>企業訪問件数</td> <td>65 事業所</td> </tr> <tr> <td>コーディネート件数</td> <td>13 件</td> </tr> </table> <p>営業力強化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業力強化に資する研修会等の開催(平成 26 年度～平成 27 年度) <p>○販路開拓活動支援事業（平成 30 年度～令和元年度）※事業名変更</p> <p>[事業概要]</p> <p>専門家を活用したアドバイスによる地域製造業等の販路開拓活動への支援</p> <p>[実績]</p> <p>(1)地域製造業の販路開拓活動に関する情報提供 販路開拓活動支援セミナー「事例に学ぶ！ I o T 導入に向けたヒント」を開催</p> <p>(2)展示会等出展支援補助金 地域製造業が首都圏等で開催するものづくり分野の展示商談会に出展する費用の支援（4 件）</p> <p>(3)販路開拓活動支援 専門家による販路開拓活動に関する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援件数 平成 30 年度 7 件 令和元年度 5 件 <p>○地域業支援体制強化事業（令和 2 年度）※事業名変更</p> <p>[事業概要]</p> <p>コーディネーターが圏域のものづくり企業を訪問して、販路開拓・新商品開発・生産性の向上その他の経営課題について、助言・情報提供を行う。また、「八戸圏域産学官連携会議」を開催し、新商品開発に係る支援機能の強化を図る。</p> <p>[実績]</p> <p>企業訪問件数：42 件（8 月末時点）</p>				企業訪問件数	292 事業所	コーディネート件数	118 件	企業展示会等出展支援業務	31 件	企業訪問件数	65 事業所	コーディネート件数	13 件
企業訪問件数	292 事業所												
コーディネート件数	118 件												
企業展示会等出展支援業務	31 件												
企業訪問件数	65 事業所												
コーディネート件数	13 件												
【令和 3 年度以降の予定】													
<p>事業継続実施</p>													

No.25	あおもり生業づくり復興特区の推進	事業主体	県・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
<p>【事業概要】</p> <p>青森県、三沢市、おいらせ町、階上町と共同で策定した「あおもり生業づくり復興特区」（平成 24 年 3 月 2 日認定）による事業者向けの各種特例措置の実施</p>			
<p>【実施状況】</p> <p>○青森県復興推進計画（あおもり生業づくり復興特区）</p> <p>東日本大震災復興特別区域法に基づく個別の規制や手続きの特例、税制上の特例等を受けるために青森県及び県内被災 4 市町（八戸市、三沢市、おいらせ町、階上町）で作成した計画。</p> <p>特定の復興産業集積区域内（市内 13 区域）において、特定業種に該当する事業を営む法人又は個人事業者が、新たな設備投資や被災者の雇用を維持した場合に、規制の特例や税制上の特例を適用する。</p> <p>[計画の目標]</p> <p>新たな企業の立地と産業集積の形成、産業集積による地域活性化並びに震災解雇者の雇用機会の確保により、新規雇用 1,000 人（4 市町計）の創出</p> <p>[活用実績]</p> <p>規制の特例（制度開始～令和 2 年 8 月末の実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場立地に係る緑地面積率等の緩和 18 件 <p>税制上の特例（制度開始～令和 2 年 8 月末の実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償却資産の特別償却又は税額控除 153 件 ・法人税の特別控除 128 件 ・新規立地企業の 5 年間無税化 ・開発研究用資産の特別償却及び税額控除 1 件 <p>[新規雇用者数]</p> <p>228 人（八戸市分・令和 2 年 8 月末現在）</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規制の特例は、令和 2 年度までに適用したものは令和 3 年度以降も継続 ・税制上の特例は、令和 2 年度までに指定を受けた事業者には継続適用 			

No.26	復興特区支援利子補給事業(再掲)	事業主体	国・市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 24 年度～

【事業概要】

八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資（3 億円以上）に対する利子補給の実施

【実施状況】

○八戸市復興計画

東日本大震災復興特別区域法に基づく個別の規制・手続きの特例や税制上の特例等を受けるために作成した計画。

市内立地企業による商品供給体制の強化に資する投資への支援を通じ、地域経済の活力再生や立地企業の体質強化、被災者の雇用継続、新規雇用の促進を目指す。

[利子補給事業の内容]

期間 貸付した日から起算して 5 年間

補給率 0.7%以内（国が金融機関に対して利子補給金を支給）

[認定状況]

No	認定年月日	事業者	復興推進計画の内容
1	平成 24 年 10 月 12 日	マルヨ水産(株)	桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設 設備投資額 25 億円 新規雇用予定 22 人→実績 41 人
2	平成 26 年 6 月 27 日	八戸セメント(株)	リサイクル原料・燃料保管庫等の設置 設備投資額 20 億円 新規雇用予定 3 人→実績 5 人
3	平成 27 年 6 月 30 日	北日本造船(株)	船舶製造工場の増設 設備投資額 32 億円 新規雇用予定 16 人→実績 16 人
4	平成 28 年 6 月 30 日	多摩川精機(株)	製造設備の新設 設備投資額 4 億円 新規雇用予定 3 人→実績 1 人
5	平成 29 年 1 月 31 日	八戸通運(株)	製造設備の新設 設備投資額 15 億円 新規雇用予定 5 人→実績 5 人
6	平成 29 年 1 月 31 日	(株)ユニバース	惣菜センターの建設 設備投資額 21 億円 新規雇用予定 180 人→実績 117 人
7	令和元年 7 月 3 日	(株)ユニバース	食肉プロセスセンターの建設 設備投資額 22 億円 新規雇用予定 116 人→実績 80 人

【令和 3 年度以降の予定】

- ・事業者の認定は令和 2 年度で終了
- ・令和 2 年度までに認定を受けた事業者への利子補給は貸付した日から起算して 5 年間継続

No.27	★誘致企業関連情報収集事業	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

地域経済の活性化と雇用機会の創出を図るため、高度技術産業に属する企業や地元企業と関連する域外企業の情報収集及び経済活動が活発な地域等からの企業誘致の実施

【実施状況】

- 積極的な企業訪問と情報収集
- 信用調査会社を活用した企業詳細調査
 - ・加工組立産業立地意向調査（1,000社／平成24年度）
 - ・自動車産業関連企業立地意向調査（5,000社／平成27年度）
 - ・航空機産業関連企業誘致可能性調査（8,000社／平成28年度）
 - ・医療産業関連企業誘致調査（5,000社／平成29年度）
 - ・青森県出身者が代表を務める誘致対象企業に対する立地可能性調査（350社／平成29年度）
 - ・成長産業分野のうちAI、IoT関連企業、次世代自動車関連企業に対する立地可能性調査（1,090社／平成30年度）
 - ・水産加工団地・臨海工業地帯・漁港地区立地企業情報収集（企業情報889社、事業所情報1,101社／令和元年度）

[企業訪問実績]

(令和2年8月末)

年度	訪問社数	内訳	
		市外企業	市内企業
平成23年度	92社	39社	53社
平成24年度	142社	45社	97社
平成25年度	133社	53社	80社
平成26年度	184社	100社	84社
平成27年度	164社	78社	86社
平成28年度	198社	96社	102社
平成29年度	251社	105社	146社
平成30年度	260社	104社	156社
令和元年度	244社	81社	163社
令和2年度	28社	6社	22社

※令和2年度はオンライン面談含む

[企業誘致実績] (令和2年8月末)

年度	件数
平成23年度	6件
平成24年度	5件
平成25年度	5件
平成26年度	5件
平成27年度	5件
平成28年度	4件
平成29年度	4件
平成30年度	4件
令和元年度	5件
令和2年度	1件
合計	121件

【令和3年度以降の予定】

事業継続実施

No.28	金属粉末関連新産業創造事業	事業主体	市												
		事業区分	完了												
		事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度												
<p>【事業概要】 誘致企業が持つ金属粉末製造技術を活用した新産業の創造</p>															
<p>【実施状況】 金属微粉末の特性に通じたコーディネーターを活用しながら、市内外の企業等から新産業創出の可能性を調査及び試作開発を実施するとともに、地元企業の参画を促し、今後の誘致対象となる市外企業・研究機関の情報を収集する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>地元企業及び市外の粉末冶金事業者に対し、当該事業についての意向を調査</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>対象とする事業領域を選定。 (委託先：公益財団法人八戸地域高度技術振興センター)</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ① SOFCセパレータの合金設計、製造プロセスの検討 ② 粉末ハイスのデータ取得、分析考察 ③ ①に係る国プロジェクトへの申請</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td>八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ① SOFCセパレータ：試作開発、特定調査、開発課題の情報収集 ② 粉末ハイス：学会等での成果発表、企業訪問での情報発信</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td>八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ・ SOFC金属セパレータ、粉末ハイスの2つに絞った試作開発の継続 ・ 実用化に向けた技術的課題への対応 ・ 連携対象企業への訪問、研究会、学会、展示会等の場で情報発信 ・ 事業化を想定した価格シミュレーション ・ ターゲットとなり得る企業の抽出 ・ 実用化に向けた提案（技術的優位性、価格優位性）のための資料作成</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成 29 年度で業務終了 地元企業と八戸高専との共同研究の促進、地域内産学官組織が積極的な自主活動につなげられるよう側面支援を継続する。</p>				年度	内容	平成 25 年度	地元企業及び市外の粉末冶金事業者に対し、当該事業についての意向を調査	平成 26 年度	対象とする事業領域を選定。 (委託先：公益財団法人八戸地域高度技術振興センター)	平成 27 年度	八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ① SOFCセパレータの合金設計、製造プロセスの検討 ② 粉末ハイスのデータ取得、分析考察 ③ ①に係る国プロジェクトへの申請	平成 28 年度	八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ① SOFCセパレータ：試作開発、特定調査、開発課題の情報収集 ② 粉末ハイス：学会等での成果発表、企業訪問での情報発信	平成 29 年度	八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ・ SOFC金属セパレータ、粉末ハイスの2つに絞った試作開発の継続 ・ 実用化に向けた技術的課題への対応 ・ 連携対象企業への訪問、研究会、学会、展示会等の場で情報発信 ・ 事業化を想定した価格シミュレーション ・ ターゲットとなり得る企業の抽出 ・ 実用化に向けた提案（技術的優位性、価格優位性）のための資料作成
年度	内容														
平成 25 年度	地元企業及び市外の粉末冶金事業者に対し、当該事業についての意向を調査														
平成 26 年度	対象とする事業領域を選定。 (委託先：公益財団法人八戸地域高度技術振興センター)														
平成 27 年度	八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ① SOFCセパレータの合金設計、製造プロセスの検討 ② 粉末ハイスのデータ取得、分析考察 ③ ①に係る国プロジェクトへの申請														
平成 28 年度	八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ① SOFCセパレータ：試作開発、特定調査、開発課題の情報収集 ② 粉末ハイス：学会等での成果発表、企業訪問での情報発信														
平成 29 年度	八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに業務委託 ・ SOFC金属セパレータ、粉末ハイスの2つに絞った試作開発の継続 ・ 実用化に向けた技術的課題への対応 ・ 連携対象企業への訪問、研究会、学会、展示会等の場で情報発信 ・ 事業化を想定した価格シミュレーション ・ ターゲットとなり得る企業の抽出 ・ 実用化に向けた提案（技術的優位性、価格優位性）のための資料作成														
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>															

No.29	★新産業団地整備・開発推進事業	事業主体	市														
		事業区分	継続														
		事業期間	平成 27 年度～														
【事業概要】 将来を見据えた新たな産業団地の整備・開発																	
【実施状況】 新たな産業団地の整備のための工業団地適地調査等を行い、調査結果等に基づき新産業団地の整備・開発を実施																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 近年産業団地を開発した他県他都市を訪問調査 北海道北広島市、札幌市 候補地選定のための基礎資料作成及び 7 候補地の選定 </td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 八戸市新産業団地開発用地選定委員会を設置（開催 7 回） 委員会で最終候補地及び次点候補地を選定 選定委員会の審議結果報告を踏まえ、市として開発予定地を決定 </td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 基本計画の策定 （造成計画、道路計画、排水計画、土地利用計画、工事費概算等） 地域説明会の開催 法規制等関係機関（都市計画部門、農林部門、埋蔵文化財関係等）との調整 </td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 基本設計、用地測量、地質調査、補償物件調査 地権者説明会、用地交渉、法規制関係協議等 </td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 実施設計、地質調査 地区計画策定 用地取得、農地転用、開発行為手続 </td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 用地取得 工事 埋蔵文化財調査 </td> </tr> </tbody> </table>				年度	内容	平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> 近年産業団地を開発した他県他都市を訪問調査 北海道北広島市、札幌市 候補地選定のための基礎資料作成及び 7 候補地の選定 	平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市新産業団地開発用地選定委員会を設置（開催 7 回） 委員会で最終候補地及び次点候補地を選定 選定委員会の審議結果報告を踏まえ、市として開発予定地を決定 	平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画の策定 （造成計画、道路計画、排水計画、土地利用計画、工事費概算等） 地域説明会の開催 法規制等関係機関（都市計画部門、農林部門、埋蔵文化財関係等）との調整 	平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計、用地測量、地質調査、補償物件調査 地権者説明会、用地交渉、法規制関係協議等 	令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> 実施設計、地質調査 地区計画策定 用地取得、農地転用、開発行為手続 	令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得 工事 埋蔵文化財調査
年度	内容																
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> 近年産業団地を開発した他県他都市を訪問調査 北海道北広島市、札幌市 候補地選定のための基礎資料作成及び 7 候補地の選定 																
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市新産業団地開発用地選定委員会を設置（開催 7 回） 委員会で最終候補地及び次点候補地を選定 選定委員会の審議結果報告を踏まえ、市として開発予定地を決定 																
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画の策定 （造成計画、道路計画、排水計画、土地利用計画、工事費概算等） 地域説明会の開催 法規制等関係機関（都市計画部門、農林部門、埋蔵文化財関係等）との調整 																
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計、用地測量、地質調査、補償物件調査 地権者説明会、用地交渉、法規制関係協議等 																
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> 実施設計、地質調査 地区計画策定 用地取得、農地転用、開発行為手続 																
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得 工事 埋蔵文化財調査 																
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施（工事、埋蔵文化財調査等）																	

④環境リサイクル産業の振興

No.30	災害がれきの再資源化	事業主体	市・事業者
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
<p>【事業概要】 市内鉄鋼業者等による原材料としての災害がれきの受入、再資源化</p>			
<p>【実施状況】 震災により発生した災害廃棄物の処理・処分を行うとともに、可能な限りリサイクル処理を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・処理完了：平成 25 年 3 月 26 日 ・仮置き場の現状復旧：平成 26 年 3 月 31 日 <p>[処理量] 157,690t（可燃ごみ 50,393t、不燃ごみ 17,960t、津波堆積物 89,337t）</p> <p>[リサイクル量] 94,834t（リサイクル率 60.1%） (内容) <ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみ：焼却灰等のセメント原料化、スラグ化(※)、堆肥化等 ・不燃ごみ：道路の路盤材等 ・津波堆積物：最終処分場の覆土材、防波堤の中詰材等 ※スラグ：熔融施設で廃棄物を溶かした時に発生する残渣物。路盤材などに使用。 </p> </p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

No.31	県外からのがれき受入・再資源化	事業主体	市・八戸セメント
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
【事業概要】			
<p>県外災害廃棄物等の受入及びリサイクル関連企業による再資源化</p>			
【実施状況】			
<p>○災害廃棄物以外の県外一般廃棄物</p> <p>平成 23 年 10 月 宮城県内の政府米(放射性 Cs 不検出)の八戸セメントでの再生処理容認を公表 同政府米の八戸セメントにおける処理開始(～平成 24 年 1 月) <u>平成 23 年度処理実績量 : 2,316.55t</u></p>			
<p>○県外災害廃棄物</p> <p>[処理の経緯]</p> <p>平成 23 年 11 月 放射性濃度 Cs100Bq/kg 以下の県外災害廃棄物の再生処理容認を表明 平成 24 年 2 月 住民説明会開催(参加者 52 名) 平成 24 年 3 月 岩手県、宮城県それぞれと八戸セメント及び市の 3 者間で基本協定締結 宮城県受託分(石巻市分)の本処理開始 平成 24 年 4 月 久慈市、洋野町それぞれと八戸セメント及び市の 3 者間で基本協定締結 平成 24 年 5 月 久慈市分、洋野町分の本処理開始 平成 24 年 7 月 岩手県受託分(野田村分)の本処理開始 平成 24 年 8 月 釜石市、八戸セメント及び市の 3 者間で基本協定締結 平成 24 年 9 月 釜石市分の本処理開始</p> <p>[処理実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県：期間 平成 24 年 3 月～平成 25 年 11 月 ・久慈市：期間 平成 24 年 5 月～平成 26 年 3 月 ・洋野町：期間 平成 24 年 5 月～平成 25 年 7 月 ・普代村：期間 平成 25 年 5 月～平成 25 年 12 月 ・釜石市：期間 平成 24 年 8 月～平成 26 年 3 月 ・宮城県：期間 平成 24 年 3 月～平成 25 年 12 月 <p><u>平成 23 年度～平成 25 年度処理実績量 : 約 58,998.13t</u></p>			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.32	◆CFRP リサイクル研究開発事業	事業主体	市・高等教育機関・事業者																
		事業区分	完了																
		事業期間	平成 24 年度～平成 26 年度																
<p>【事業概要】 世界初の CFRP リサイクル技術の活用による事業化の推進</p>																			
<p>【実施状況】 CFRP リサイクルの主な工程は、電気的処理による CFRP 分解ー炭素繊維の抽出等ーリサイクル CFRP の製造であるが、開発した新技術は炭素繊維の抽出までであるため、製造工程までの一貫した体制構築を図る。 ※CFRP (Carbon Fiber Reinforced Plastics)：炭素繊維強化プラスチック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 24 年 5 月</td> <td>・ NPO 法人リサイクル材料技術研究所設立 (代表：八戸高専杉山教授)</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年 7 月</td> <td>・ CFRP リサイクル技術について発表</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年 10 月</td> <td>・ 八戸高専とセイシンハイテックが CFRP を用いた製品開発を検討</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年 5 月 ～平成 26 年 3 月</td> <td>・ 炭素繊維複合材料フォーラムを開催 (9 回)</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年 3 月</td> <td>・ CFRP の物性評価及び評価手法の検証</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年 4 月～</td> <td>・ 八戸高専が開発した CFRP リサイクル技術を活用して事業化を目指すため、セミナー等の情報収集や研究開発を実施</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年 12 月</td> <td>・ アイカーボン株式会社が八戸市に立地創業 (CFRP リサイクル事業)</td> </tr> </tbody> </table>				年月	内容	平成 24 年 5 月	・ NPO 法人リサイクル材料技術研究所設立 (代表：八戸高専杉山教授)	平成 24 年 7 月	・ CFRP リサイクル技術について発表	平成 24 年 10 月	・ 八戸高専とセイシンハイテックが CFRP を用いた製品開発を検討	平成 25 年 5 月 ～平成 26 年 3 月	・ 炭素繊維複合材料フォーラムを開催 (9 回)	平成 26 年 3 月	・ CFRP の物性評価及び評価手法の検証	平成 26 年 4 月～	・ 八戸高専が開発した CFRP リサイクル技術を活用して事業化を目指すため、セミナー等の情報収集や研究開発を実施	平成 26 年 12 月	・ アイカーボン株式会社が八戸市に立地創業 (CFRP リサイクル事業)
年月	内容																		
平成 24 年 5 月	・ NPO 法人リサイクル材料技術研究所設立 (代表：八戸高専杉山教授)																		
平成 24 年 7 月	・ CFRP リサイクル技術について発表																		
平成 24 年 10 月	・ 八戸高専とセイシンハイテックが CFRP を用いた製品開発を検討																		
平成 25 年 5 月 ～平成 26 年 3 月	・ 炭素繊維複合材料フォーラムを開催 (9 回)																		
平成 26 年 3 月	・ CFRP の物性評価及び評価手法の検証																		
平成 26 年 4 月～	・ 八戸高専が開発した CFRP リサイクル技術を活用して事業化を目指すため、セミナー等の情報収集や研究開発を実施																		
平成 26 年 12 月	・ アイカーボン株式会社が八戸市に立地創業 (CFRP リサイクル事業)																		
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>																			

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施策名	2-(4) 観光・サービス業の再興																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施策の概要	<p>目指す姿</p> <p>観光施設の復旧のほか、種差海岸の国立公園指定を起爆剤に、新たな観光資源の開発や広域的連携を視野に入れた誘客宣伝が進み、各種イベントや情報発信を通じた商業・サービス業の活性化が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価</p> <p>【設問】観光資源や観光ルートの開発、首都圏等での観光PRの強化等により、観光地としての八戸の知名度が向上している。</p> <p>【点数】H29：2.4 H30：2.6 H31：2.6 R2：2.5</p> <p>【設問】外国語を含めた観光案内版やパンフレットの整備、市民ガイドの育成等により、当市を訪れる観光客の利便性が高まっている。</p> <p>【点数】H29：2.1 H30：2.4 H31：2.4 R2：2.4</p> <p>【設問】公共空間の整備や民間の再開発・空き店舗対策等により、新たな店舗が出店するなど、中心街の魅力が向上している。</p> <p>【点数】H29：1.9 H30：2.1 H31：2.0 R2：2.0</p> <p>【設問】まち歩きイベントの開催、街なみや歩行空間の整備などにより、中心街に多くの人が集まり、賑わいが創出されている。</p> <p>【点数】H29：2.0 H30：2.2 H31：2.2 R2：2.2</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="5">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="2">①被災した観光関連施設の早期復旧</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5">②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5">③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5">④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>八戸市内ホテル宿泊客数調べ（出典：八戸市ホテル協議会報告）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">平成23年</th> <th colspan="2">平成24年</th> <th colspan="2">平成25年</th> <th colspan="2">平成26年</th> <th colspan="2">平成27年</th> <th colspan="2">平成28年</th> <th colspan="2">平成29年</th> <th colspan="2">平成30年</th> <th colspan="2">平成31/令和元年</th> <th colspan="2">令和2年</th> </tr> <tr> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月</td> <td>27,418</td> <td>1,554</td> <td>33,786</td> <td>3,523</td> <td>30,946</td> <td>2,685</td> <td>32,832</td> <td>2,084</td> <td>36,911</td> <td>3,282</td> <td>32,920</td> <td>4,143</td> <td>35,026</td> <td>4,089</td> <td>29,804</td> <td>3,966</td> <td>32,662</td> <td>4,591</td> <td>36,705</td> <td>7,173</td> <td>33,872</td> <td>7,445</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>30,000</td> <td>2,430</td> <td>29,560</td> <td>2,567</td> <td>35,818</td> <td>3,275</td> <td>32,447</td> <td>2,062</td> <td>33,482</td> <td>2,433</td> <td>32,033</td> <td>2,673</td> <td>34,564</td> <td>4,374</td> <td>30,724</td> <td>4,259</td> <td>33,914</td> <td>6,146</td> <td>35,455</td> <td>7,067</td> <td>30,010</td> <td>5,991</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>31,460</td> <td>2,608</td> <td>23,949</td> <td>895</td> <td>39,117</td> <td>3,068</td> <td>36,520</td> <td>2,230</td> <td>38,507</td> <td>2,717</td> <td>37,621</td> <td>4,099</td> <td>38,127</td> <td>5,121</td> <td>36,881</td> <td>5,672</td> <td>35,420</td> <td>4,092</td> <td>39,240</td> <td>7,089</td> <td>24,252</td> <td>4,310</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>29,946</td> <td>2,954</td> <td>28,375</td> <td>1,748</td> <td>34,495</td> <td>3,782</td> <td>35,166</td> <td>3,637</td> <td>38,137</td> <td>2,464</td> <td>33,689</td> <td>2,314</td> <td>35,340</td> <td>5,185</td> <td>38,215</td> <td>6,494</td> <td>37,000</td> <td>10,743</td> <td>42,180</td> <td>14,606</td> <td>13,476</td> <td>1,591</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>39,574</td> <td>4,734</td> <td>39,256</td> <td>2,537</td> <td>42,676</td> <td>4,180</td> <td>44,636</td> <td>7,378</td> <td>44,047</td> <td>6,364</td> <td>43,577</td> <td>7,626</td> <td>38,291</td> <td>5,516</td> <td>41,345</td> <td>9,180</td> <td>40,895</td> <td>9,813</td> <td>45,434</td> <td>13,888</td> <td>11,915</td> <td>1,039</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>37,591</td> <td>2,826</td> <td>41,456</td> <td>2,748</td> <td>46,858</td> <td>4,116</td> <td>42,145</td> <td>3,193</td> <td>43,510</td> <td>5,360</td> <td>42,317</td> <td>5,931</td> <td>39,886</td> <td>5,272</td> <td>42,623</td> <td>7,500</td> <td>42,694</td> <td>7,662</td> <td>44,148</td> <td>10,000</td> <td>21,286</td> <td>2,059</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>39,824</td> <td>4,851</td> <td>46,314</td> <td>5,899</td> <td>42,388</td> <td>4,848</td> <td>47,475</td> <td>3,728</td> <td>46,542</td> <td>4,333</td> <td>44,943</td> <td>8,312</td> <td>42,935</td> <td>5,901</td> <td>44,068</td> <td>8,424</td> <td>42,928</td> <td>8,347</td> <td>44,179</td> <td>19,006</td> <td>28,037</td> <td>7,404</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>46,514</td> <td>9,477</td> <td>47,922</td> <td>7,025</td> <td>48,685</td> <td>9,638</td> <td>54,149</td> <td>7,390</td> <td>52,467</td> <td>7,881</td> <td>55,094</td> <td>15,678</td> <td>48,865</td> <td>15,327</td> <td>51,372</td> <td>22,323</td> <td>51,349</td> <td>13,839</td> <td>52,731</td> <td>24,442</td> <td>29,810</td> <td>7,901</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>39,563</td> <td>5,314</td> <td>39,981</td> <td>4,710</td> <td>43,652</td> <td>5,055</td> <td>48,177</td> <td>5,002</td> <td>44,977</td> <td>6,517</td> <td>47,031</td> <td>8,996</td> <td>41,995</td> <td>7,336</td> <td>45,181</td> <td>10,098</td> <td>43,731</td> <td>8,723</td> <td>42,424</td> <td>13,456</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>42,037</td> <td>4,656</td> <td>42,418</td> <td>4,326</td> <td>47,800</td> <td>3,959</td> <td>47,045</td> <td>3,686</td> <td>48,227</td> <td>5,609</td> <td>49,469</td> <td>7,872</td> <td>45,442</td> <td>8,671</td> <td>45,441</td> <td>9,219</td> <td>47,083</td> <td>9,323</td> <td>44,581</td> <td>9,939</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>34,976</td> <td>2,625</td> <td>37,714</td> <td>2,830</td> <td>42,747</td> <td>3,257</td> <td>43,779</td> <td>3,268</td> <td>41,290</td> <td>4,344</td> <td>41,301</td> <td>6,165</td> <td>38,926</td> <td>6,598</td> <td>39,440</td> <td>6,537</td> <td>43,392</td> <td>5,905</td> <td>41,522</td> <td>10,886</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>31,487</td> <td>2,803</td> <td>35,760</td> <td>4,058</td> <td>36,366</td> <td>3,004</td> <td>40,658</td> <td>2,319</td> <td>36,948</td> <td>4,040</td> <td>40,135</td> <td>4,650</td> <td>35,341</td> <td>5,419</td> <td>41,165</td> <td>6,925</td> <td>40,020</td> <td>6,181</td> <td>36,709</td> <td>7,540</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>430,390</td> <td>46,832</td> <td>446,491</td> <td>42,866</td> <td>491,548</td> <td>50,867</td> <td>505,029</td> <td>45,977</td> <td>505,045</td> <td>55,344</td> <td>500,130</td> <td>78,459</td> <td>474,738</td> <td>78,809</td> <td>486,259</td> <td>100,597</td> <td>491,088</td> <td>95,365</td> <td>505,308</td> <td>145,092</td> <td>192,658</td> <td>37,740</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期					創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災した観光関連施設の早期復旧													②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備											③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進											④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化										平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		平成31/令和元年		令和2年		宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	32,920	4,143	35,026	4,089	29,804	3,966	32,662	4,591	36,705	7,173	33,872	7,445	2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	32,033	2,673	34,564	4,374	30,724	4,259	33,914	6,146	35,455	7,067	30,010	5,991	3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	37,621	4,099	38,127	5,121	36,881	5,672	35,420	4,092	39,240	7,089	24,252	4,310	4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	33,689	2,314	35,340	5,185	38,215	6,494	37,000	10,743	42,180	14,606	13,476	1,591	5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	43,577	7,626	38,291	5,516	41,345	9,180	40,895	9,813	45,434	13,888	11,915	1,039	6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193	43,510	5,360	42,317	5,931	39,886	5,272	42,623	7,500	42,694	7,662	44,148	10,000	21,286	2,059	7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728	46,542	4,333	44,943	8,312	42,935	5,901	44,068	8,424	42,928	8,347	44,179	19,006	28,037	7,404	8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390	52,467	7,881	55,094	15,678	48,865	15,327	51,372	22,323	51,349	13,839	52,731	24,442	29,810	7,901	9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002	44,977	6,517	47,031	8,996	41,995	7,336	45,181	10,098	43,731	8,723	42,424	13,456			10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686	48,227	5,609	49,469	7,872	45,442	8,671	45,441	9,219	47,083	9,323	44,581	9,939			11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268	41,290	4,344	41,301	6,165	38,926	6,598	39,440	6,537	43,392	5,905	41,522	10,886			12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319	36,948	4,040	40,135	4,650	35,341	5,419	41,165	6,925	40,020	6,181	36,709	7,540			合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	505,045	55,344	500,130	78,459	474,738	78,809	486,259	100,597	491,088	95,365	505,308	145,092	192,658	37,740
復旧期		再生期					創造期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
①被災した観光関連施設の早期復旧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		平成31/令和元年		令和2年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	32,920	4,143	35,026	4,089	29,804	3,966	32,662	4,591	36,705	7,173	33,872	7,445																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	32,033	2,673	34,564	4,374	30,724	4,259	33,914	6,146	35,455	7,067	30,010	5,991																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	37,621	4,099	38,127	5,121	36,881	5,672	35,420	4,092	39,240	7,089	24,252	4,310																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	33,689	2,314	35,340	5,185	38,215	6,494	37,000	10,743	42,180	14,606	13,476	1,591																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	43,577	7,626	38,291	5,516	41,345	9,180	40,895	9,813	45,434	13,888	11,915	1,039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193	43,510	5,360	42,317	5,931	39,886	5,272	42,623	7,500	42,694	7,662	44,148	10,000	21,286	2,059																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728	46,542	4,333	44,943	8,312	42,935	5,901	44,068	8,424	42,928	8,347	44,179	19,006	28,037	7,404																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390	52,467	7,881	55,094	15,678	48,865	15,327	51,372	22,323	51,349	13,839	52,731	24,442	29,810	7,901																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002	44,977	6,517	47,031	8,996	41,995	7,336	45,181	10,098	43,731	8,723	42,424	13,456																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686	48,227	5,609	49,469	7,872	45,442	8,671	45,441	9,219	47,083	9,323	44,581	9,939																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268	41,290	4,344	41,301	6,165	38,926	6,598	39,440	6,537	43,392	5,905	41,522	10,886																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319	36,948	4,040	40,135	4,650	35,341	5,419	41,165	6,925	40,020	6,181	36,709	7,540																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	505,045	55,344	500,130	78,459	474,738	78,809	486,259	100,597	491,088	95,365	505,308	145,092	192,658	37,740																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

① 観光関連施設の早期復旧

No.01	種差海岸砂浜清掃の実施	事業主体	市・ボランティア団体等
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 津波によりガラスくず等の危険物や漂着ごみが散乱した蕪島及び白浜海水浴場の砂浜等の清掃			
【実施状況】 [実施日] ・蕪島海水浴場（平成 23 年 5 月 8 日） ・白浜海水浴場（平成 23 年 5 月 15 日） [内容] ・砂浜及び周辺の清掃活動（高校生ボランティア、市職員ボランティア、地元関係者） ・海底の清掃及び調査（ダイバー関係者）			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.02	種差海岸被災施設立入禁止措置の実施	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 被災した観光関連施設へのバリケードの設置			
【実施状況】 ・バリケード設置期間：平成 23 年 3 月～10 月			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.03	種差海岸観光関連施設の復旧	事業主体	県・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】 被災した観光関連施設の復旧工事等の実施			
【実施状況】 ○白浜海水浴場 平成 23 年 7 月 白浜海水浴場（市施設）の放送設備修繕完了供用開始 平成 23 年 8 月 白浜シャワー棟（県施設）修繕完了供用開始 平成 23 年 10 月 白浜公衆トイレ（県施設）修繕完了 白浜海水浴場監視棟（市施設）修繕完了 白浜海水浴場東屋（市施設）修繕完了 ○蕪島等（撤去工事） 平成 23 年 10 月 蕪島観光案内所撤去完了 平成 24 年 2 月 蕪島公衆トイレ、金浜公衆トイレ撤去完了 平成 25 年 1 月 蕪島駐車場公衆トイレ外構工事完了 ○種差海岸（修繕工事） 平成 23 年 10 月 種差海浜公衆便所ほか 5 か所 平成 24 年 3 月 種差海岸音声ガイダンスシステム			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.04	ミニ山車修繕	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 被災により展示を中断していた八戸三社大祭ミニ山車の修繕			
【実施状況】 平成 23 年 5 月 修繕完了、引き渡し			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.05	名勝種差海岸の保護	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成23年度～平成24年度
<p>【事業概要】 国の名勝「種差海岸」の被災箇所の復元・保存・活用及び災害対策等について検討するための、専門家・有識者・地元関係者による意見交換会の開催</p>			
<p>【実施状況】 ○津波による被害状況 ・大須賀浜から白浜にかけ津波により洗掘 ・海岸線が直線状から鋸歯状に変化 ・汀線が約10m内陸に寄り、最大5mの急崖が形成</p> <p>平成23年4月7日 文化庁調査官による現地調査・指導 平成24年2月23日 専門家・有識者・地元関係者による意見交換会開催 ・大須賀浜について人工的な復元を行わず、推移を見守ることで一致 平成25年2月21日 専門家・有識者・地元関係者による意見交換会開催 ・事業は終了とする</p>			
<p>【令和3年度以降の予定】</p>			

No.06	史跡丹後平古墳群の擁壁修復	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成23年度～平成23年度
<p>【事業概要】 震災により毀損した擁壁の修繕</p>			
<p>【実施状況】 平成23年3月 毀損箇所にバリケード設置 平成23年10月 文化庁へ史跡復旧届を提出 平成23年11月 修繕実施・完了</p>			
<p>【令和3年度以降の予定】</p>			

No.07	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保護	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成23年度～平成24年度
<p>【事業概要】 震災により倒壊した天敵侵入防止フェンスの修繕</p>			
<p>【実施状況】 平成23年3月 ヤラズ(=突っかい棒)による応急復旧 平成24年9月20日 フェンス復旧工事開始 平成24年11月20日 フェンス復旧工事完了</p>			
<p>【令和3年度以降の予定】</p>			

② 燕島・種差海岸の整備

No.08	◆ 種差海岸の国立公園編入の促進	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】			
種差海岸の三陸復興国立公園指定の早期実現に向けた PR 事業の実施			
【実施状況】			
平成 23 年 9 月	国立公園指定に向けた要望書提出 (国ほか)		
平成 24 年度	種差海岸振興協議会における公演会等の開催		
	国立公園指定促進グッズ作成		
	種差海岸トレッキング (2 回)		
	三陸復興・種差海岸国立公園化推進シンポジウム及びコンサート開催		
	広報はちのへ連載による P R (5 回)		
【令和 3 年度以降の予定】			

No.09	◆三陸復興国立公園蕪島エントランス整備事業の推進	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～令和元年度
【事業概要】			
三陸復興国立公園の北の玄関口として相応しい空間としての蕪島地区の再整備			
【実施状況】			
○整備施設			
<ul style="list-style-type: none"> ・蕪島休憩所（平成 27 年 4 月オープン） ・蕪島プロムナード公園（平成 30 年 7 月オープン） ・蕪島物産販売施設「かぶーにゃ」（令和 2 年 5 月オープン） 			
年度		内容	
平成 23 年度		・蕪島地区整備方針策定(平成 24 年 3 月)	
平成 24 年度		・蕪島地区整備測量・設計業務委託(基本設計)	
平成 25 年度		・蕪島休憩案内施設実施設計、地質調査、実施設計監理業務委託	
平成 26 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・蕪島休憩案内施設建築工事 ・蕪島地区整備工事 	
平成 27 年度		・蕪島前広場、歩道・築山、ウッドデッキの整備	
平成 28 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・プロムナード公園の整備 ・旧物産販売施設実施設計業務委託 	
平成 29 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・旧物産販売施設建設予定地の整備 ・多目的広場トイレの洋式化、外観等リフォーム ・蕪島地区物産販売施設整備基本計画の策定 	
平成 30 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・旧物産販売施設建設予定地の整備 ・多目的広場トイレの洋式化、外観等リフォーム（平成 30 年 7 月供用開始） ・プロムナード公園の条例制定等 ・蕪島地区物産販売施設基本・実施設計、地質調査 ・プロムナード公園内 J R 用地の取得 	
令和元年度		・蕪島物産販売施設新築工事	
令和 2 年度		・蕪島物産販売施設「かぶーにゃ」オープン	
【令和 3 年度以降の予定】			

No.10	種差海岸の環境美化・保全の推進	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
<p>【事業概要】 種差海岸における樹木伐採、危険木調査、枯損木の撤去等による環境美化・保全の推進</p>			
<p>【実施状況】</p> <p>○種差海岸遊歩道環境美化事業 遊歩道沿いの伐採樹木等の片付け及び雑木の伐採、遊歩道草刈・漂着物等の片付け [実施期間] 平成 23 年 8 月 1 日～10 月 31 日 平成 24 年 4 月 27 日～10 月 31 日 平成 25 年 4 月 22 日～10 月 31 日</p> <p>○種差海岸松林環境保全事業 津波の影響による倒木、枯松の片付け、危険木の調査、枝打ち、松林の景観維持等 [実施期間] 平成 23 年 12 月 1 日～3 月 31 日 平成 24 年 4 月 18 日～平成 25 年 2 月 28 日 平成 25 年 5 月 20 日～平成 26 年 2 月 28 日</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

No.11	◆★種差海岸国立公園PR事業	事業主体	市・VISIT はちのへ
		事業区分	継続
		事業期間	平成 25 年度～
【事業概要】			
三陸復興国立公園に指定された種差海岸を PR する事業の実施			
【実施状況】			
<p>三陸復興国立公園に指定（平成 25 年 5 月 24 日）された種差海岸の認知度を高めるとともに、市民が魅力を再認識する契機となるよう、効果的な各種 PR 事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種差海岸国立公園指定記念式典（平成 25 年 5 月 25 日） ・種差海岸国立公園指定 PR バス広告（うみねこ号フルラッピング） ・種差海岸国立公園指定 PR 看板設置（市庁前広場） ・J リーグベガルタ仙台における種差海岸国立公園指定 PR ・国立公園指定記念タペストリー、大型バナー作成掲示 ・J R 北海道車内誌広告掲載 ・種差海岸国立公園 PR グッズ作成 ・種差海岸芝生地乗馬体験事業 ・種差海岸らくらくサイクル事業運営事業 ・種差海岸船上景観再発見事業 ・鮫角灯台開放事業 ・ポスター・チラシ等作成 ・種差海岸ガイド育成事業 ・モンベルフレンドクラブ加入による PR 展開 会員誌への宣伝広告掲載、会員向けイベントでのブース出展 ・三陸復興国立公園協会との連携 ・J R 鮫駅への観光ブース設置 ・みちのく潮風トレイル（八戸～普代間）利用促進協議会との連携 ・種差海岸音声ガイドンス保守管理 ・種差海岸トレッキング など 			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.12	種差海岸休憩所等整備・運営事業	事業主体	国・市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 25 年度～平成 26 年度
【事業概要】 種差海岸インフォメーションセンター及び種差海岸休憩所の整備・運営			
【実施状況】 ○種差海岸インフォメーションセンター 種差海岸の自然の魅力やみちのく潮風トレイルのコースを紹介する施設として環境省が整備 ・平成 25 年度 建築工事 ・平成 26 年 7 月 12 日 供用開始 ○種差海岸休憩所 種差天然芝生地や種差海岸インフォメーションセンターを訪れる利用者に対して観光情報を提供するとともに、地元のものを飲食したり土産品を購入できるよう、くつろぎと賑わいの場を提供する施設として、種差海岸インフォメーションセンター隣に市が整備 ・平成 25 年度 建築工事 ・平成 26 年 7 月 12 日 供用開始			
【令和 3 年度以降の予定】			

③観光誘客活動の推進

No.13	青森デスティネーションキャンペーンの実施	事業主体	県・市・JR東日本
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 東北新幹線全線開業に伴う観光キャンペーンの実施			
【実施状況】 平成 23 年 4 月～7 月 青森デスティネーションキャンペーン 平成 23 年 6 月～7 月 青森 DC キャラバン（首都圏 JR 各駅・青森県観光連盟主催） 青森 DC 特別企画「Get ホヤジ in 横丁」（八戸横丁連合協議会主催） 平成 23 年 7 月 青森 DC 特別企画「フィールドミュージアムを巡ろう！はっちポイントラリー」 平成 23 年 7 月 22 日 青森 DC クロージングイベント（八戸駅）			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.14	定住自立圏観光プロモーション事業	事業主体	定住自立圏構成団体
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 物産販売や郷土芸能の披露による八戸エリアのプロモーション活動の実施			
【実施状況】 ・ 函館東北チャリティープロモーション 実施日：平成 23 年 6 月 25 日～6 月 26 日（札幌市） ・ 東北楽天ゴールデンイーグルス・夏スタ 実施日：平成 23 年 8 月 27 日～8 月 28 日（仙台市）			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.15	◆三陸・八戸観光キャンペーンの開催	事業主体	市・商工会議所・三陸沿岸自治体
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 30 年度
【事業概要】 復興をテーマとした各種観光キャンペーンへの三陸海岸地域の市町村との共同参加			
【実施状況】 ・ 元気をここから！おんでやあんせ八戸観光復興キャンペーン（平成 23 年度～平成 24 年度） ・ 元気をここから！おんでやあんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン（平成 25 年度～平成 27 年度） ・ 東北新幹線八戸開業 10 周年記念イベント（平成 24 年度） ・ 函館・東北チャリティープロモーション 2013 での観光 PR・物産展（札幌市）（平成 25 年度） ・ 三陸復興国立公園指定記念首都圏 PR キャラバン（上野、有楽町駅等）（平成 25 年度～平成 26 年度） ・ いわて観光キャンペーンへの参画（平成 27 年度～平成 30 年度） 全県ガイドブック、県北エリアガイドブックへの情報掲載 ・ イベントや臨時列車運行等におけるおもてなし 八戸地域で開催されるイベントや J R が運行する臨時列車等へ参加し、おもてなしを行うことで観光 PR を図る。			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.16	いわてデスティネーションキャンペーンの実施	事業主体	岩手県・市・JR東日本
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
<p>【事業概要】 復興をテーマとした観光キャンペーンの実施</p>			
<p>【実施状況】 平成 23 年度 ・いわてデスティネーション プレキャンペーン (平成 23 年 7 月～平成 24 年 3 月) 平成 24 年度 ・いわてデスティネーションキャンペーン (平成 24 年 4 月 1 日～6 月 30 日) ・いわてデスティネーションキャンペーン ありがとうキャンペーン (平成 24 年 9 月 15 日～平成 25 年 3 月 31 日) 平成 25 年度 ・いわてデスティネーションキャンペーン アフターキャンペーン (平成 25 年 4 月 1 日～9 月 30 日) ※いわて DC は終了となったが、「いわて DC 推進協議会」から名称変更した「いわて観光キャンペーン協議会」へ参画、三陸・岩手県北エリアとの関係を図り PR を実施</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

No.17	◆【復興】観光キャンペーン・イベントの開催	事業主体	市(VISTはちのへ)																										
		事業区分	継続																										
		事業期間	平成 23 年度～																										
【事業概要】																													
<p>当市の復興を内外にアピールし、震災で落ち込む観光需要を喚起するための各種観光キャンペーンやイベントの実施</p>																													
【実施状況】																													
<p>○復興をテーマとした首都圏等での物産展・キャンペーン等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あおもり元気まつり“がんばる八戸！復興支援地場産品販売”（アスパム・平成23年度） ・東北楽天ゴールデンイーグルス「セ・パ交流戦」での観光PR（仙台市・平成24年度） ・東北楽天ゴールデンイーグルス「夏スタ」での観光PR（仙台市・平成23年度～平成25年度） ・東北六県の物産展（大阪阪神百貨店・梅田本店・平成23年度） ・函館・東北チャリティープロモーション（札幌市・平成24年度～平成28年度） ・はこだてグルメサーカスでの観光PR・物産展（函館市・平成24年度～平成29年度）（平成30年度は北海道胆振東部地震のため中止） ・青森県夏祭りキャラバンin仙台での三社大祭PR（仙台駅・平成24年度） ・三陸のものマルシェでの観光PR・物産展（秋葉原駅・平成26年度） ・三陸復興国立公園指定記念首都圏PRキャラバン（上野駅、有楽町駅等・平成25年度） ・三陸復興国立公園協会冬季PRキャラバン（上野駅・平成26年度） ・元気をここから！おんでやあんせ八戸観光復興キャンペーン（有楽町駅・平成26年度～平成27年度） <p>○大型客船誘致</p> <p>「ばしふいっくびいなす」、「にっぽん丸」、「飛鳥Ⅱ」などの八戸港寄港 <寄港回数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成 23 年度</th> <th>平成 24 年度</th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 26 年度</th> <th>平成 27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>2 回</td> <td>1 回</td> <td>2 回</td> <td>2 回</td> <td>2 回</td> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成 28 年度</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和 2 年度</th> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>3 回</td> <td>2 回</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> <td>0 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和元年度から事業を「VISIT はちのへ」に移管</p>						年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	回数	2 回	1 回	2 回	2 回	2 回	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	回数	3 回	2 回	1 回	1 回	0 回
年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度																								
回数	2 回	1 回	2 回	2 回	2 回																								
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度																								
回数	3 回	2 回	1 回	1 回	0 回																								
【令和 3 年度以降の予定】																													
事業継続実施																													

No.18	◆各種コンベンションの誘致	事業主体	市(VISTはちのへ)
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

学術・産業等のコンベンションの開催を通じた誘客促進と受入体制の充実

【実施状況】

年度	内容
平成 23 年度	・ 県観光連盟の大規模コンベンション（100泊以上）を対象とした開催助成金の申請窓口を設置 （コンベンション協会補助）
平成 24 年度	・ 小規模コンベンション（50泊以上 99泊以下）を対象とした独自助成制度を創設 （コンベンション協会補助）
平成 25 年度	・ 八戸観光コンベンション協会にコンベンション誘致専門員を配置し、大学・企業・旅行会社等の訪問によるコンベンションの誘致や、開催に係る手続きの支援等を実施。 （コンベンション協会補助）

[コンベンション開催支援助成金利用件数]

年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
件数	—	5 件	4 件	5 件	5 件
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
件数	4 件	1 件	3 件	4 件	0 件

※令和元年度から事業を「VISIT はちのへ」に移管

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.19	◆★「フィールドミュージアム八戸」の推進	事業主体	市(VISTはちのへ)
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
<p>フィールドミュージアム八戸構想を基にした「祭り」「朝市」「横丁」「種差海岸」など当市が誇る観光資源を前面に打ち出した情報発信の展開</p>			
【実施状況】			
<p>○フィールドミュージアム八戸構想 八戸市全体を「屋根のない博物館」に見立て、自然・祭り・食などの観光資源の魅力を市民とともに磨き上げていこうという構想</p> <p>[平成 23 年度～26 年度]</p> <p>○食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝市横丁マップ増刷 ・イサバのカッチャ推進事業 おんでやあんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町 (平成 25 年 6 月) 青森県観光セミナー in 東京 (平成 25 年 7 月) ・全国朝市サミット 全国朝市サミット in 五城目 (平成 26 年 10 月) <p>○祭ミュージアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ山車制作、ミニ山車出張展示、常設展示 (市庁本館・はっち・観光プラザ) ・八戸郷土芸能 PR パンフレット「八戸の神楽」増刷 <p>○フィールドミュージアム PR 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光 PR 用 DVD 製作、ガイドブック・ガイドマップ作成 <p>[平成 27 年度～]</p> <p>○各種パンフレットの新規作成・増刷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸観光ガイドブック、八戸観光ガイドマップ ・はちのへ朝市散歩、はちのへ横丁探訪、朝市横丁マップ令和元年度 ・種差海岸散策ハンドブック ・八戸市観光宣伝広告事業 ・八戸市観光資源撮影事業 <p>○観光ウェブサイトの作成・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ウェブサイト「八戸観光 Navi」(日本語版・英語版)の作成・運営 <p>[令和元年度] ※令和元年度から事業を「VISIT はちのへ」に移管</p> <p>○各種パンフレットの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はちのへ広域観光ガイドマップの増刷 ・種差海岸散策ハンドブック「花の渚」の増刷 ・えんぶりポスターの増刷 <p>○観光資源撮影</p> <p>○観光ウェブサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ウェブサイト「八戸観光 Navi」(日本語版・英語版)の保守管理 ・VISIT はちのへ観光物産情報サイト及びコーポレートサイトの開設・運営 ・同英語版の作成 <p>[令和 2 年度]</p> <p>○各種パンフレット作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸市観光パンフレット「八戸満喫旅」 ・はちのへ広域観光ガイドマップ <p>○観光資源撮影</p> <p>○観光ウェブサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・VISIT はちのへ観光物産情報サイト及びコーポレートサイトの運営 (日本語版・英語版) 			
【令和 3 年度以降の予定】			
<p>事業継続実施</p>			

No.20	◆八戸ポータルミュージアムを活用した観光の推進	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 26 年度
【事業概要】			
八戸ポータルミュージアム（はっち）を起点としたツアー等の実施			
【実施状況】			
<p>○はっち発フィールドミュージアム体験ツアー事業（平成 23 年度～平成 26 年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各フィールドミュージアムへのガイド付きツアーなど <p>○北のコナモンフェスティバル in 八戸まちなか（平成 23 年度～平成 24 年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の各所（はっちを含む）23 店舗を会場とし、まちなかで食べ歩いてもらう。 <p>○フィールドミュージアムアクセス事業（平成 23 年度～平成 26 年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はっち発着のフィールドミュージアムを巡るパンフレットの多言語版作成 日本語版、英語版、中国語繁体字版、中国語簡体字版、韓国語版 ・観光キャンペーンや種差海岸インフォメーションセンター等でのパンフレット配布 			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.21	◆★南郷ツーリズムの推進	事業主体	市(VISIT はちのへ)
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

都会の人々の関心が高まりつつある「田舎体験」を観光メニューとして構築するため、里山の自然の恵みが豊かな南郷における観光資源の発掘と旅行商品の開発及び造成

【実施状況】

年度	実施状況等
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「八戸まちぐる」 南郷ブルーベリージャムづくりと田舎食を味わうツアー 他 2 件 ・「八戸まちタク」 八戸定額観光タクシーに南郷区までの範囲を設定
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・募集型企画旅行商品の販売 夏休みの楽しみを先取り！3つの体験 他 4 件 ・乗合タクシー「八戸まちタク」の継続 ・電動自転車試走会の実施
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷区観光資源調査の実施 ・募集型企画旅行商品の販売 南郷の美しい自然を通してリフレッシュ！ウォーキング&新鮮野菜で美力UP 他 5 件 ・乗合タクシー「八戸まちタク」の継続 ・南郷区の観光情報を SNS にて発信
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷トレッキングイベントの開催 ・「なんごうツーリズム」ホームページ開設 ・秋の青葉湖ウォークの造成 ・着地型旅行商品造成・販売 4 件、モニターツアーの実施 2 回 ・南郷観光協会への事業補助
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷トレッキングイベントの開催 ・着地型旅行商品「南郷ツーリズム」開発事業の実施 ・南郷ツーリズム WEB の構築、SNS による情報発信 ・着地型旅行商品の造成 5 件、モニターツアーの実施 3 回 ・南郷観光協会への事業補助
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷トレッキングイベントの開催 ・地域活性化プログラム「あしたの楽校」事業 ・南郷観光パンフレット製作 ・南郷観光協会、南郷物産協会への事業補助
平成 29 年度 ・ 平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷トレッキングイベントの開催 ・地域活性化プログラム「あしたの楽校」事業 ・南郷観光協会、南郷物産協会への事業補助
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化プログラム「あしたの楽校」事業 ・南郷観光協会、南郷物産協会への事業補助
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化プログラム「あしたの楽校」事業 ・南郷観光協会、南郷物産協会への事業補助

※令和元年度から事業を「VISIT はちのへ」に移管

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

No.22	◆三陸ジオパーク構想の検討	事業主体	市・関係機関
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 25 年度
【事業概要】			
三陸海岸の特徴的地形を生かしたジオパーク（大地の公園）の認定・整備			
【実施状況】			
平成 23 年 11 月 4 日	いわて三陸ジオパーク推進協議会（学術専門部会）において、三陸復興国立公園構想を踏まえ、八戸市と気仙沼市も含めた青森、岩手、宮城の 3 県連携によるジオパーク構想実現について呼びかける方針が示された。		
平成 23 年 11 月 25 日	いわて三陸ジオパーク震災復興シンポジウムへ参加（岩手県盛岡市）		
平成 24 年 11 月 1 日	三陸ジオパーク推進協議会に加入		
平成 24 年 12 月 9 日	三陸ジオパーク推進協議会市町村別研修会実施		
平成 25 年 4 月 19 日	日本ジオパークネットワーク加盟申請書提出		
平成 25 年 7 月～11 月	ジオパーク資質調査委託		
平成 25 年 9 月 24 日	三陸ジオパークの日本ジオパーク認定		
【令和 3 年度以降の予定】			

No.23	◆★三陸ジオパークの推進	事業主体	市・(VISITはちのへ)
		事業区分	継続
		事業期間	平成 25 年度～

【事業概要】

三陸ジオパークの教育、観光、産業などへの活用による地域経済の活性化と環境保全・教育の推進

【実施状況】

年度	実施状況等
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> 種差小学校にてジオパークの勉強会実施 三陸ジオパーク推進協議会「ガイド研修会」(宮古市) 八戸市から、5 団体、9 名のガイド関係者が参加
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> 三陸ジオパーク紹介動画の公開 ジオパークパンフレット作成、配布
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> はちのへジオめぐりバスツアー実施 各種会議、総会、大会への参加 (三陸ジオパーク推進協議会総会、日本ジオパーク全国大会、東北ジオパークフォーラム等) 地元ガイドの研修会等への参加 (東北ジオパークフォーラム、広域ガイド研修会) 是川縄文館に三陸ジオパーク解説パネル設置 種差小学校にてジオパーク勉強会実施
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ジオツアー開催 3 回 ジオパーク解説パネル(八戸版)作成及び展示 ジオパーク勉強会、ガイド研修会(市)の開催 各種会議、総会、大会への参加
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> ジオツアー開催 3 回 ジオパーク研修会の開催(市・推進協議会) ジオパーク案内板整備(推進協議会) 各種会議、総会、大会への参加
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ジオパーク研修会の開催(市・推進協議会主催) 各種会議、総会、大会への参加 日本ジオパーク再認定審査に向けた準備作業
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ジオパーク研修会の開催(市主催) ジオパースポスター、三陸ジオマップの配布 八戸、階上地域協議会の設立(令和元年 5 月 14 日) 日本ジオパーク再認定(令和元年 12 月) ジオパーク案内板設置(種差 IC 前：寄贈)
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議への参加 ジオパーク研修会の開催(市主催) 三陸ジオパーク横断幕、ポスター配布

※令和元年度から事業を「VISIT はちのへ」に移管

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

④商業・サービス業の活性化

No.24	まち歩き推進事業の実施	事業主体	市・民
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 八戸ポータルミュージアム等を拠点とした、まち歩きイベントの開催			
【実施状況】 ○まち歩き事業 [委託先] 株式会社サンブラッソ・エイティーブイ ・ヨコヲちゃんを探せ (平成 23 年 7 月～8 月) [参加者] 2,916 人 ○はちのへプチグル (平成 23 年 9 月～10 月) [参加者] 延べ 1,830 人 ○はちのへ雛めぐり (平成 24 年 2 月～3 月) [参加者] 延べ 7,644 人			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.25	復興支援プロジェクト in はっち	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 八戸ポータルミュージアムにおける復興支援イベントの開催			
【実施状況】 [復興支援イベント] 平成 23 年 4 月 「復興支援プロジェクト in はっち がんばろう八戸」開催 平成 23 年 5 月 被災した八戸市職員互助会山車展示 平成 23 年 9 月 震災メモリアルワークショップ「デコトラ kid's day」開催 平成 23 年 12 月 「記者が見た震災と復興への道」開催 平成 24 年 2 月 ドキュメンタリー映画「ソノサキニ」上映会開催 平成 24 年 3 月 きぼうのて展覧会開催 平成 24 年 3 月 震災 1 周年復興イベント「やっぱり八戸が好き」開催 など			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.26	「がんばるぞ八戸！東北を元気に」経済復興支援事業の推進	事業主体	八戸商工会議所
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 24 年度
【事業概要】			
支援グッズの販売や各種イベント事業の実施、市内事業所の情報発信			
【実施状況】			
<p>[事業実施主体] 八戸商工会議所 経済復興支援会議 (平成 23 年 5 月設立)</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種支援グッズ(ポスター、幟等)の販売 ・販売収入及び募金を八戸市等へ寄附(220万円) ・商工会議所HPでの事業周知 ・元気UP酒場ラリーの実施 ・おんでやあんせラリーの実施 ・市外イベントへのブース出展等実施 <p>※各種イベントの開催により所期の目的を達成したため、八戸商工会議所内に設置された「経済復興支援会議」は、平成 25 年 3 月に発展的解散。</p>			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.27	★はちのへホコテンの開催	事業主体	市・民間
		事業区分	継続
		事業期間	平成 24 年度～
【事業概要】			
中心市街地における復興支援イベントの開催			
【実施状況】			
<p>○中心市街地商業等活性化事業補助金</p> <p>はちのへホコテンの開催への助成(7月を除く5月～10月の最終日曜日に開催)</p> <p>[補助率] 1/3(限度額500千円)</p> <p>[助成先] はちのへホコテン実行委員会</p>			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.28	★Buyはちのへ運動の展開	事業主体	市・八戸商工会議所
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
八戸商工会議所 Buy はちのへ推進会議が行う地域内経済循環意識の普及・促進事業に対する助成			
【実施状況】			
<p>○Buy はちのへ運動普及啓発推進事業補助金</p> <p>[補助対象経費] 広告宣伝費等</p> <p>[補助率] 1/3 (限度額 1,000 千円)</p> <p>[助成先] 八戸商工会議所 Buy はちのへ推進会議</p> <p>※八戸商工会議所商業全 9 部会での推進体制を構築し事業を実施</p> <p>[令和元年度実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催 (Buy はちのへ推進会議 1 回、正副委員長会議 2 回) ・Buy はちのへサポーター事業所の募集 (令和元年度末時点のサポーター事業所…206 事業所) ・10 周年記念事業の実施 (10 周年記念ロゴ・グッズ制作、ラインスタンプの制作) ・Marche` ×Buy はちのへの開催 ・紙芝居の上演・貸出 ・Buy はちのへソングの普及促進 ・Web 並びに各種広告による情報発信 ・Buy はちのへ標語コンクールの実施 (令和元年度の応募数…24 校、602 作品) ・Web 動画「突撃！はっぴーTV」の制作 ・マスコットキャラクターの活用 ・関係団体等との協力事業 <p>[令和 2 年度の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Buy はちのへ推進会議の開催 ・Buy はちのへサポーター事業所の募集 ・Marche` ×Buy はちのへの開催 ・Buy はちのへ標語コンクールの実施 ・Web 動画 (突撃！はっぴーTV) の制作 ・紙芝居の上演、貸出 ・消費喚起策事業 (スタンプラリー) の実施 ・Buy はちのへ # 運動 ・Web 並びに各種広告による情報発信 ・マスコットキャラクター、LINE スタンプの活用促進 ・関係団体との協力事業 			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.29	イベント自粛の払しょく	事業主体	市・八戸商工会議所等
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度
【事業概要】 商業・サービス業の活性化のための各種イベント等の開催			
【実施状況】 「八戸まちタク」、「八戸まちぐるのんべえクーポン」の企画について、事業主体である八戸観光コンベンション協会への補助を実施 [補助額] 80 万円 ・八戸まちタク発売 市内 4 エリアごとに料金を設定し、3 回乗車できるタクシーチケットを販売 ・八戸まちぐるのんべえクーポン発売 みろく横丁などの加盟店で利用できるクーポンを販売			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.30	★文化施設連携事業の実施	事業主体	市								
		事業区分	継続								
		事業期間	平成 23 年度～								
【事業概要】 ・中心商店街との連携による美術館特別展の開催 ・文化施設等で実施されるイベントや助成金情報などの収集・周知											
【実施状況】 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">年度</th> <th>実施状況等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 23 年度 ┆ 平成 28 年度</td> <td>[旧事業名：美術館連携事業の実施] ・美術館の特別展に関連したイベントを中心用店街で実施 ・中心商店街の協力店舗による美術館半券持参による割引など各種サービスの提供</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度 ┆ 令和元年度</td> <td>[事業名変更：文化施設連携事業] ・「月刊八戸アート情報」（市内文化施設等で実施する文化芸術関係のイベント情報、助成金情報などを集約した冊子）を発行 八戸市中心商店街連絡協議会へ配布、各関係館等に設置 ・BeFM のラジオ番組での「月刊八戸アート情報」の内容紹介や P R ・新聞広告による「月刊八戸アート情報」の紹介（平成 30 年度～） ・新美術館開館を見据え、「アートのまちづくり」全体の注目度を高めるため、アートやまちづくりに関心のある読者が多い WEB マガジン「コロカル」を活用した文化芸術事業の情報を発信（令和元年度）</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td>・「月刊八戸アート情報」（市内文化施設等で実施する文化芸術関係のイベント情報、助成金情報などを集約した冊子）を発行 八戸市中心商店街連絡協議会へ配布、各関係館等に設置 ※4 月～6 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載イベントが少なく休刊</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実施状況等	平成 23 年度 ┆ 平成 28 年度	[旧事業名：美術館連携事業の実施] ・美術館の特別展に関連したイベントを中心用店街で実施 ・中心商店街の協力店舗による美術館半券持参による割引など各種サービスの提供	平成 29 年度 ┆ 令和元年度	[事業名変更：文化施設連携事業] ・「月刊八戸アート情報」（市内文化施設等で実施する文化芸術関係のイベント情報、助成金情報などを集約した冊子）を発行 八戸市中心商店街連絡協議会へ配布、各関係館等に設置 ・BeFM のラジオ番組での「月刊八戸アート情報」の内容紹介や P R ・新聞広告による「月刊八戸アート情報」の紹介（平成 30 年度～） ・新美術館開館を見据え、「アートのまちづくり」全体の注目度を高めるため、アートやまちづくりに関心のある読者が多い WEB マガジン「コロカル」を活用した文化芸術事業の情報を発信（令和元年度）	令和 2 年度	・「月刊八戸アート情報」（市内文化施設等で実施する文化芸術関係のイベント情報、助成金情報などを集約した冊子）を発行 八戸市中心商店街連絡協議会へ配布、各関係館等に設置 ※4 月～6 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載イベントが少なく休刊
年度	実施状況等										
平成 23 年度 ┆ 平成 28 年度	[旧事業名：美術館連携事業の実施] ・美術館の特別展に関連したイベントを中心用店街で実施 ・中心商店街の協力店舗による美術館半券持参による割引など各種サービスの提供										
平成 29 年度 ┆ 令和元年度	[事業名変更：文化施設連携事業] ・「月刊八戸アート情報」（市内文化施設等で実施する文化芸術関係のイベント情報、助成金情報などを集約した冊子）を発行 八戸市中心商店街連絡協議会へ配布、各関係館等に設置 ・BeFM のラジオ番組での「月刊八戸アート情報」の内容紹介や P R ・新聞広告による「月刊八戸アート情報」の紹介（平成 30 年度～） ・新美術館開館を見据え、「アートのまちづくり」全体の注目度を高めるため、アートやまちづくりに関心のある読者が多い WEB マガジン「コロカル」を活用した文化芸術事業の情報を発信（令和元年度）										
令和 2 年度	・「月刊八戸アート情報」（市内文化施設等で実施する文化芸術関係のイベント情報、助成金情報などを集約した冊子）を発行 八戸市中心商店街連絡協議会へ配布、各関係館等に設置 ※4 月～6 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載イベントが少なく休刊										
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施											

No.31	★中心商店街空き店舗・空き床解消事業	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

中心商店街の空き店舗等への新規出店者に対する改装費等の補助

【実施状況】

○中心商店街空き店舗・空き床解消事業補助金

[内容]

対象者	中心商店街の特定道路に面した空き店舗等に新規出店する事業者
対象経費	内外装、給排水衛生設備工事、サイン工事、電気工事等に要する経費並びに改装工事等に要する経費の一部
補助率	1/3
上限	平成 23 年度～平成 27 年度 延床面積 100 m ² 以上 … 5,000 千円 延床面積 100 m ² 未満 … 2,500 千円 平成 28 年度～ 小売業 … 3,000 千円 小売業以外 … 2,000 千円 令和元年度 一律 2,000 千円 令和 2 年度～ 一律 1,000 千円
補助対象の拡充	[令和元年度からの拡充内容] 中心商店街の特定道路から概ね 50m の範囲の空き店舗等に進出する市内に大学等を設置する法人 補助率 1/2、上限 500 千円

[交付状況]

年度	件数	交付決定額	
平成 23 年度	1 件	3,170,000 円	
平成 24 年度	3 件	4,510,000 円	
平成 25 年度	2 件	5,065,000 円	
平成 26 年度	2 件	10,000,000 円	
平成 27 年度	4 件	5,920,000 円	
平成 28 年度	6 件	5,952,000 円	
平成 29 年度	2 件	3,799,000 円	
平成 30 年度	1 件	1,006,000 円	
令和元年度	3 件	新規事業者	4,500,000 円
	1 件	大学等法人	319,000 円
令和 2 年度	0 件	0 円	
合計	25 件	44,241,000 円	

【令和 3 年度以降の予定】

事業継続実施

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																											
施策名	2-(5) 風評被害の防止																																																																											
施策の概要	<p>目指す姿 放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品に関する適切な安全情報の発信等により、産業全般にわたる風評被害が克服されている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品の安全情報の発信等により、福島第一原発事故に伴う風評被害が払拭されている。 【点数】 H29 : 2.5 H30 : 2.7 H31 : 2.8 R2 : 2.7</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="4">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td><td>H32</td> </tr> <tr> <td colspan="10">①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化</td> </tr> <tr> <td colspan="10">②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>○農林畜水産物の放射性物質調査結果の状況 [単位: ベクレル/キログラム(Bq/Kg)]</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">測定日 (採取日等)</th> <th rowspan="2">試料名 (採取地等)</th> <th colspan="2">放射性セシウム</th> </tr> <tr> <th>Cs-134</th> <th>Cs-137</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水産物 (八戸漁港水揚)</td> <td>R2.9.22 (R2.9.21)</td> <td>マダラ (三沢沖)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>農産物</td> <td>R1.9.30 (R1.9.26)</td> <td>水稻(玄米) (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">畜産物</td> <td>H28.7.29 (H28.7.28)</td> <td>鶏卵 (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>R2.3.19 (R2.3.19)</td> <td>牛肉(全頭検査) (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">林産物 (野生きのこ類) (山菜類)</td> <td>R1.10.10 (R1.10.7)</td> <td>ナラタケ (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>H24.5.2 (H24.4.26)</td> <td>ふきのとう (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市又は県のホームページ(R2.9.25現在)に公表されている最新の測定情報を取りまとめたもの。</p>	復旧期		再生期				創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化										②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信										区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム		Cs-134	Cs-137	水産物 (八戸漁港水揚)	R2.9.22 (R2.9.21)	マダラ (三沢沖)	不検出		農産物	R1.9.30 (R1.9.26)	水稻(玄米) (八戸市)	不検出		畜産物	H28.7.29 (H28.7.28)	鶏卵 (八戸市)	不検出		R2.3.19 (R2.3.19)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出		林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	R1.10.10 (R1.10.7)	ナラタケ (八戸市)	不検出		H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出	
復旧期		再生期				創造期																																																																						
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																			
①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化																																																																												
②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信																																																																												
区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム																																																																									
			Cs-134	Cs-137																																																																								
水産物 (八戸漁港水揚)	R2.9.22 (R2.9.21)	マダラ (三沢沖)	不検出																																																																									
農産物	R1.9.30 (R1.9.26)	水稻(玄米) (八戸市)	不検出																																																																									
畜産物	H28.7.29 (H28.7.28)	鶏卵 (八戸市)	不検出																																																																									
	R2.3.19 (R2.3.19)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出																																																																									
林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	R1.10.10 (R1.10.7)	ナラタケ (八戸市)	不検出																																																																									
	H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出																																																																									

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①相談体制の整備と監視体制の強化

No.01	市庁敷地内放射線量モニタリングと公表(再掲)	事業主体	国・県
		事業区分	継続
		事業期間	平成 22 年度～
【事業概要】 県内 23 か所における空間放射線量率等の測定と結果の公表			
【実施状況】 ○調査内容 市庁敷地内に固定型モニタリングポストを設置し、空間放射線量率を測定 ○調査期間 平成 23 年 3 月 30 日～継続中 ○調査結果 調査開始から現在まで異常なし ○公表方法 市庁本館 1 階ロビー、市ホームページ			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

No.02	浄水場の放射性物質モニタリングと公表(再掲)	事業主体	八戸圏域水道企業団
		事業区分	完了
		事業期間	平成 22 年度～平成 27 年度
【事業概要】 市内浄水場等における放射性物質の測定調査と結果の公表			
【実施状況】 ○調査内容 水道水中及び浄水発生土の放射性物質の測定調査 ・水源流域 馬淵川流域の河川底質(3 地点×年 1 回) 新井田川流域の河川底質 (4 地点×年 1 回) 世増ダム底質 (2 地点×年 1 回)、貯留水 (3 地点×年 1 回) 馬渡川 (年 2 回) ・浄水処理工程 馬淵川原水及び新井田川原水 (月 1 回) 白山浄水場 (月 1 回) 三島及び蟹沢浄水場 (年 4 回) ○調査期間 平成 23 年 3 月～平成 25 年 10 月 ○調査結果 ・水源・流域：放射性セシウム：28Bq/kg (世増ダム底質) ・浄水場原水及び浄水：全て不検出 ・浄水発生土：原発事故直後は数十 Bq/kg レベルで検出されていたが、以降不検出 ○公表方法 水道企業団ホームページ ※河川底質の放射性物質濃度検査 (平成 27 年度) 八戸工業大学との共同研究により、浄水処理への影響は無く、今後の監視は不要であることが確認されたため、事業を完了			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.03	水浴場の放射線物質測定(再掲)	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～令和 2 年度
【事業概要】			
市内水浴場の放射性物質濃度等の測定と結果の公表			
【実施状況】			
○測定内容 白浜海水浴場及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率を測定 (開設前及び開設中の 2 回実施)			
○調査結果 平成 23 年度～令和 2 年度まで ・海水の放射性物質 不検出 ・砂浜の空間放射線量 異常なし			
○公表方法 ・市ホームページ(随時更新) ・市庁本館 1 階情報公開コーナー 八戸の環境(冊子・前年度分)			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.04	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	事業主体	県
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
農産物、回遊性魚種・定着性魚種の定期的な放射性物質検査			
【実施状況】			
○調査内容 県産農林水産物の放射性物質の測定を実施			
○公表方法 県及び市のホームページ			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.05	農林水産物安全・安心販売体制づくり支援事業	事業主体	県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～平成 26 年度
<p>【事業概要】 農林水産事業者が自ら放射性物質検査を実施するための簡易型放射線測定機器導入に係る経費の補助</p>			
<p>【実施状況】</p> <p>○補助対象 簡易型放射性物質測定機器の導入経費</p> <p>○補助金額 経費の 1/2 または 262 千円/台のいずれか低い額</p> <p>○導入実績 2 台 (平成 23 年度)</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

No.06	県産牛を対象とした放射性物質検査	事業主体	県
		事業区分	完了
		事業期間	平成 23 年度～令和元年度
<p>【事業概要】 県内 4 箇所の食肉処理場における県産牛肉を対象とした放射性物質の検査</p>			
<p>【実施状況】</p> <p>○抽出検査 [期 間] 平成 23 年 8 月～令和 2 年 3 月 [結果公表] 県のホームページ (随時)</p> <p>○全頭検査 (県内のと畜場で処理される県産牛) [期 間] 平成 23 年 11 月～令和 2 年 3 月 [結果公表] 県のホームページ (随時)</p> <p>※平成 24 年 4 月～食品に含まれる放射性セシウムの新基準値が牛肉にも適用 (1 kg 当たり 100 ベクレル) ※これまで放射性セシウムの検出はなし。</p> <p>○市民への情報発信 市内産牛肉の結果を市ホームページ上に転載 市内産牛肉の結果を BeFM の番組内で紹介 (平成 24 年 12 月～令和 2 年 3 月)</p>			
<p>【令和 3 年度以降の予定】</p>			

No.07	農林水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	事業主体	市
		事業区分	完了
		事業期間	平成 24 年度～平成 29 年度
【事業概要】			
県の調査による八戸沖産マダラの放射性セシウム検出を受けた追加調査の実施			
【実施状況】			
平成 24 年度 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を実施。 (結果は不検出)			
平成 25 年度～平成 28 年度 緊急的な対応事案の発生なし			
平成 29 年度 事業整理により、No.25 水産物の放射性物質濃度の測定 (再掲) に統合			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.08	八戸港放射性物質対策協議会の設置	事業主体	県・市・関係団体
		事業区分	継続
		事業期間	平成 24 年度～
【事業概要】			
八戸港に水揚げされる水産物の放射性物質に係る関係機関・団体による各種対策の検討			
【実施状況】			
○八戸港放射性物質対策協議会 設 置：平成 24 年 7 月 構 成：八戸魚市場、八戸みなと漁協、八戸魚市場仲買人協同組合連合会、市内の漁協、県漁連、青森県、八戸市			
[検討事項等] 平成 24 年度 <ul style="list-style-type: none"> ・出荷自粛要請に基づく対応方法や検査体制の強化等について検討 ・魚市場における販売前の放射性物質検査のため、検査機器の整備を市へ要望 平成 29 年度 <ul style="list-style-type: none"> ・検査体制の見直しについて協議 <ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年 10 月まで … 水揚げ毎に販売前に検査を実施 平成 29 年 11 月以降 … 1 週間に 1 回、販売日中に検査を実施 			
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.09	水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	事業主体	市
		事業区分	継続
		事業期間	平成 24 年度～
【事業概要】 八戸港に水揚げされた水産物の放射性物質濃度の分析と結果の公表			
【実施状況】 平成 24 年 12 月 <ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質濃度分析装置の整備 (1 台) ・水産物の放射性物質濃度分析開始 調査品目：マダラ、サバ 公表方法：市ホームページ 平成 29 年 11 月 <ul style="list-style-type: none"> ・検査体制の見直し 平成 29 年 10 月まで：水揚げ毎に販売前の検査を実施 平成 29 年 11 月以降：1 週間に 1 回、販売日中の検査 			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

②地場産品等の安全情報の発信

No.10	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	事業主体	県
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】 農産物、回遊性魚種・定着性魚種の定期的な放射性物質検査			
【実施状況】 ○調査内容 県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 ○公表方法 県及び市のホームページ			
【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施			

No.11	◆★海外販路拡大事業(再掲)①	事業主体	市・民間
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～

【事業概要】

地場産品の販路拡大を図るための海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施

【実施状況】

年度	内容
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展等 台湾 「Food Taipei 2011」 香港 「Food Expo 2011」 ・蘭州市商業貿易代表团による市内水産加工業者の工場視察及び意見交換等
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展等 台湾 「Food Taipei 2012」 中国 「第 18 回蘭州投資貿易商談会」 香港 「Food Expo 2012」 ・ALT・留学生等によるテストマーケティング
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展等 台湾 「Food Taipei 2013」 香港 「Food Expo 2013」 ハワイ 「青森フェア」 地場産品の PR、企業との商談（香港、中国） ・海外バイヤー招聘 米国・国内（5 月）、台湾（7 月）、香港（8 月）
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展等 香港 「Food Expo 2014」 マレーシア現地 JETRO 商談会参加、現地市場視察、企業訪問（商談） ハワイ「AOMORI FAIR」参加、現地市場視察、企業訪問（商談）
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展等 香港 「Food Expo 2015」 シアトル 青森フェア in 宇和島屋 ロス・ハワイ 「AOMORI フェア」参加、現地市場視察、企業訪問（商談） ・青森県産品フェアの開催 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2016 出展 ・海外への販売促進のための協力・支援 関係団体と連携・協力したセミナー等の開催
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・在外公館でのプロモーション活動 ロスプロモーション ・青森県産品フェアへの参加 ロス AOMORI フェア シアトル 青森フェア in 宇和島屋 ・青森県産品フェアの開催 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2017 ・海外への販売促進のための協力・支援 ・海外販路拡大支援事業補助金の新設

次ページに続く

【令和 3 年度以降の予定】

No.11	◆★海外販路拡大事業(再掲)②	事業主体	市・民間
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
【事業概要】			
<p>地場産品の販路拡大を図るための海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施</p>			
【実施状況】			
年度		内容	
平成 29 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・在外公館でのプロモーション活動 シアトルプロモーション ・青森県産品フェアへの協力 事業周知、企業への参加呼び掛け、観光パンフ等の提供 ・青森県産品フェアの開催 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2018 in ホーチミン ・海外への販売促進のための協力・支援 ・海外販路拡大支援事業補助金 (6 社、1,141 千円) ・世界黒にんにくサミット in 八戸 2017 開催支援事業補助金 (1 社、200 千円) 	
平成 30 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・米国食品安全強化法等対応販路拡大支援事業 (ニューヨーク) 国内事業：法対応セミナー、バイヤー招聘商談会、個別相談会 現地事業：現地輸入業者への営業活動及び現地小売店でのデモ販売 ・ASEAN 向け通年マッチング支援事業 (ベトナム・その他 ASEAN) 国内事業：バイヤー招聘商談会、通年マッチング支援 現地事業：現地輸入業者への営業活動代行及び現地小売店でのデモ販売・プロモーション ・海外への販売促進のための協力・支援 ・海外販路拡大支援事業補助金 (11 社、2,296 千円) ・世界黒にんにくサミット in 八戸 2018 開催支援事業補助金 (1 社、200 千円) ・八戸圏域農水畜産品海外販路拡大可能性調査 	
令和元年度		<ul style="list-style-type: none"> ・海外販路拡大セミナーの開催 ・ASEAN 向け通年マッチング支援事業 (ベトナム・その他 ASEAN) 国内事業：バイヤー招聘商談会、通年マッチング支援 現地事業：現地輸入業者への営業活動代行及び現地小売店でのデモ販売・プロモーション ・海外への販売促進のための協力・支援 ・海外販路拡大支援事業補助金 (10 社、1,933 千円) 	
令和 2 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・海外販路拡大セミナー (商談スキルアップ講座) の開催 ・ASEAN 向け通年マッチング支援事業 (ベトナム・シンガポール・その他 ASEAN) ・海外への販売促進のための協力・支援 ・海外販路拡大支援事業補助金 ・在日ベトナム人等を対象としたマーケティングリサーチ 	
【令和 3 年度以降の予定】			
事業継続実施			

No.12	★【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	事業主体	県・市・八戸商工会議所・はちのへ水産加工品展示会運営協議会
		事業区分	完了
		事業期間	平成 24 年度～令和 2 年度
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催			
【実施状況】 ○平成 24 年度～平成 26 年度 「はちのへ水産加工品展示会」開催 <主催> 八戸商工会議所 <共催> 同展示会運営協議会 <後援> 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 ○平成 27 年度～令和元年度 「東北復興水産加工品展示商談会」 <主催> 復興水産加工業販路回復促進センター <後援> 水産庁、青森県他 <会場> 仙台国際センター展示棟 <内容> 青森・岩手・宮城・福島・茨城各県の水産加工業者 120 社以上が出展 ※令和 2 年度は開催中止			
【令和 3 年度以降の予定】			

No.13	★【復興】物産展の開催	事業主体	市(VISIT はちのへ)
		事業区分	継続
		事業期間	平成 23 年度～
<p>【事業概要】 復興をテーマとした首都圏や関西圏などでの物産展の開催</p>			
<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 八戸市物産協会への補助を実施 (平成 23 年度～30 年度) ⇒ (一財) VISIT はちのへ への補助を実施(令和元年度～) ・ ご当地グルメ普及活動支援事業への補助 (平成 23 年度～30 年度、令和 2 年度) ・ 東北楽天ゴールデンイーグルス「夏スタ！」(仙台) の協賛、出展 (平成 23 年度～25 年度) ・ 東北楽天ゴールデンイーグルス「セ・パ交流戦青森フェア」に出展 (平成 25 年度) ・ 種差海岸三陸復興国立公園指定記念 PR in 楽天の実施 ・ 八戸市長杯カクテルコンペティションの開催、協力 (平成 23 年度、26～30 年度) ・ 八戸市フェア (大宮) の実施 (平成 23 年度) ・ ふるさと祭り東京 2012 (東京) に出展 ・ 旅まつり名古屋出展 (平成 23 年度) ・ ふるさと祭り東京へのブース出展・郷土芸能披露・三社大祭山車展示ほか (平成 24 年度～30 年度) ・ 函館・東北チャリティープロモーション (札幌市) へのブース出展・郷土芸能披露及びミニ山車展示 (平成 25 年度～28 年度) ・ はこだてグルメサーカス へのブース出展・郷土芸能披露、ミニ山車展示 (平成 25 年度～29 年度) →平成 30 年度は、北海道胆振東部地震の影響によりイベント中止 ・ 連携中枢都市圏連携事業(地場産品の販路拡大事業) スーパーマーケットトレードショーへのブース出展 (千葉幕張メッセ) (平成 29 年度～30 年度) ・ みなみ北海道・北東北食旅フェスタへのブース出展 (仙台市) (平成 29 年度～30 年度) ・ 八戸都市圏交流プラザ「8base (エイトベース)」の首都圏設置に向けたプロモーション戦略策定ほか (平成 30 年度) ・ 八戸都市圏交流プラザ「8base」内装工事の実施 (令和元年度～2 年度) ・ 八戸都市圏交流プラザ「8base」ホームページ作成ほか (令和元年度) ・ 八戸都市圏交流プラザ「8base」設置 (令和 2 年度～) 			
<p>【令和 3 年度以降の予定】 事業継続実施</p>			